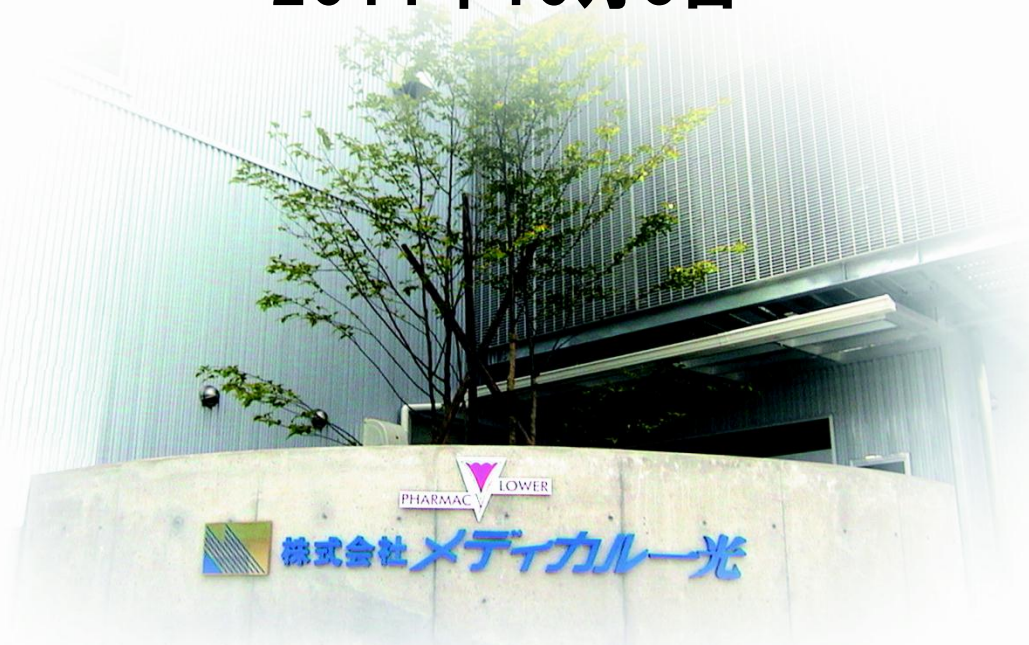


# 株式会社メディカルー光

第27期（2012年2月期） 第2四半期決算説明会

2011年10月6日



代表取締役副社長 西井 文平

**JASDAQ**

（証券コード：3353）

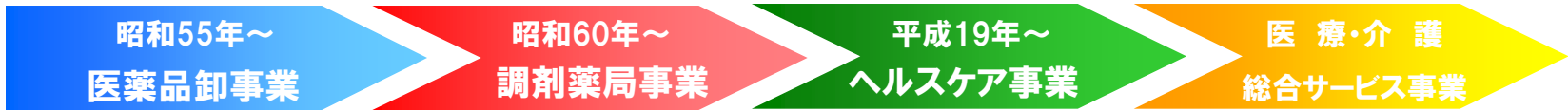
# **I . 当社の事業展開**

## **I . 決算概要**

## **II . 事業を取り巻く環境変化**

## **III . セグメント別事業展開**

## ■ 当社の経営方針・戦略



**基本方針 「良質の医療・介護サービスをより多くの人に提供する」**

- 経営戦略**
- ◇ 規模の拡大による着実な成長
    - ～ 調剤薬局事業の収益力の強化(良質のM&Aによるスケールの拡大)
    - ～ ヘルスケア事業を第2の成長エンジンに
  - ◇ 医療サービスの質的向上と経営の効率化
  - ◇ 「安全性を最優先」し、患者様満足度の向上を図る



**調剤薬局事業(77店舗)**



**ヘルスケア事業(6施設)**



**医薬品卸事業**

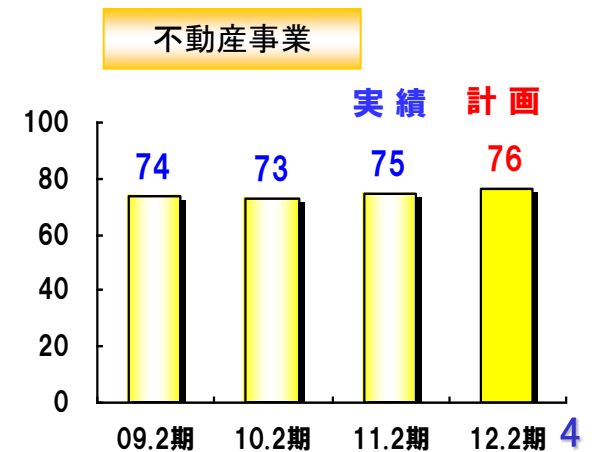
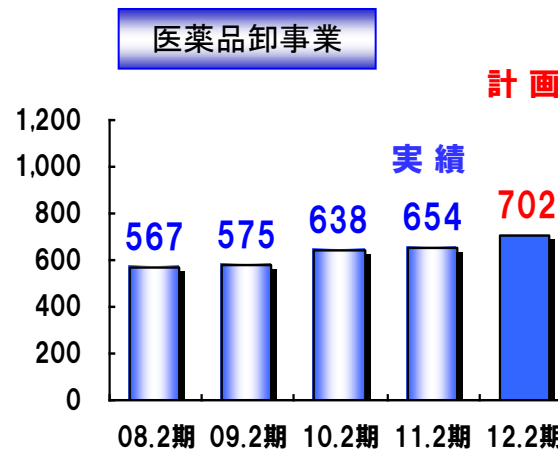
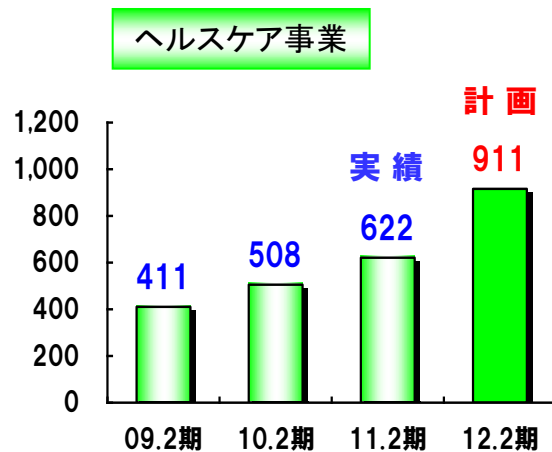
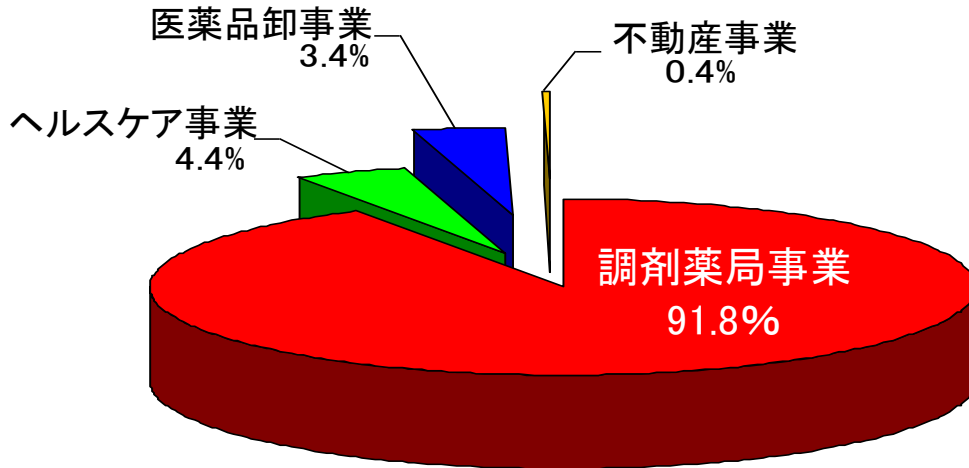


**不動産事業(商業施設等)**

# ■ 事業部門別売上高推移

セグメント別売上高構成比

(単位:百万円)



※10.2期以降は、内部売上を除く

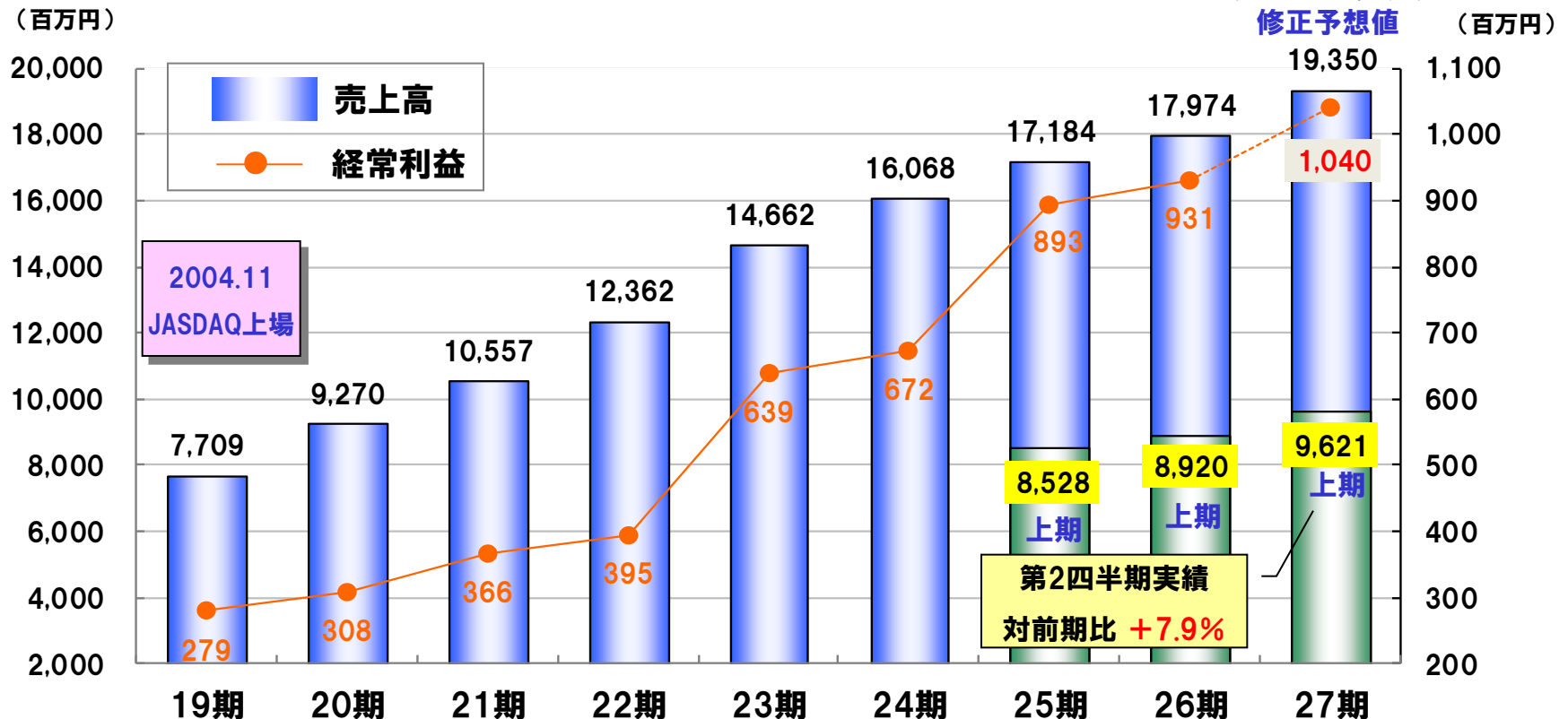
# ■ 売上高・経常利益の推移(連結)

## 第27期通期業績予想を修正

(9月21日発表)

修正予想値

(百万円)



薬局数	52	58	61	67	69	71	72	74	75
施設数※	-	-	-	-	2	3	3	5	6

※ 介護付有料老人ホーム等

(注) 薬局数および施設数は各期末現在 但し、27期のみ第2四半期末

# ■ 上期(第2四半期)決算 前年比較(連結)

株式会社メディカル一光

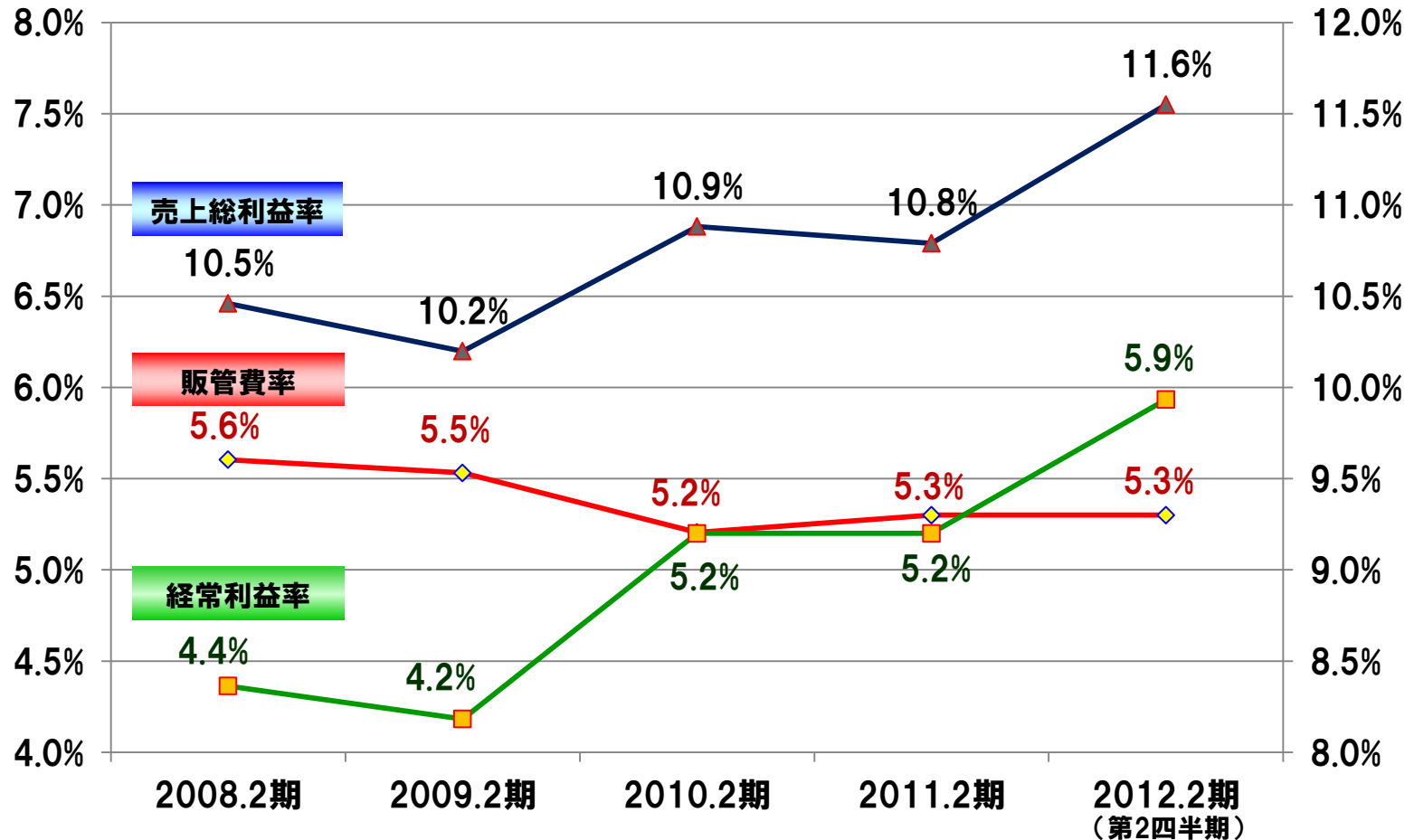
(百万円)

	第26期(上期)		第27期(上期)		増減額
		百分比		百分比	
調剤薬局事業	8,276	92.8%	8,835	91.8%	558
ヘルスケア事業	277	3.1%	418	4.4%	141
医薬品卸事業	328	3.7%	329	3.4%	1
不動産事業	37	0.4%	38	0.4%	1
<b>売上高</b>	<b>8,920</b>	<b>100.0%</b>	<b>9,621</b>	<b>100.0%</b>	<b>701</b>
材料費	6,095	68.3%	6,370	66.2%	275
労務費	1,350	15.1%	1,473	15.3%	123
設備関係費	306	3.4%	354	3.7%	48
諸経費	244	2.7%	311	3.2%	67
<b>売上原価</b>	<b>7,996</b>	<b>89.6%</b>	<b>8,510</b>	<b>88.5%</b>	<b>513</b>
<b>売上総利益</b>	<b>923</b>	<b>10.4%</b>	<b>1,111</b>	<b>11.5%</b>	<b>188</b>
販管費計	466	5.2%	513	5.3%	47
営業利益	457	5.1%	597	6.2%	140
経常利益	429	4.8%	570	5.9%	141
税金等調整前当期純利益	464	5.2%	696	7.2%	232
<b>四半期純利益</b>	<b>245</b>	<b>2.8%</b>	<b>381</b>	<b>4.0%</b>	<b>136</b>

## ■ 利益率・販管費率の推移(連結)

(経常利益率)  
(販管費率)

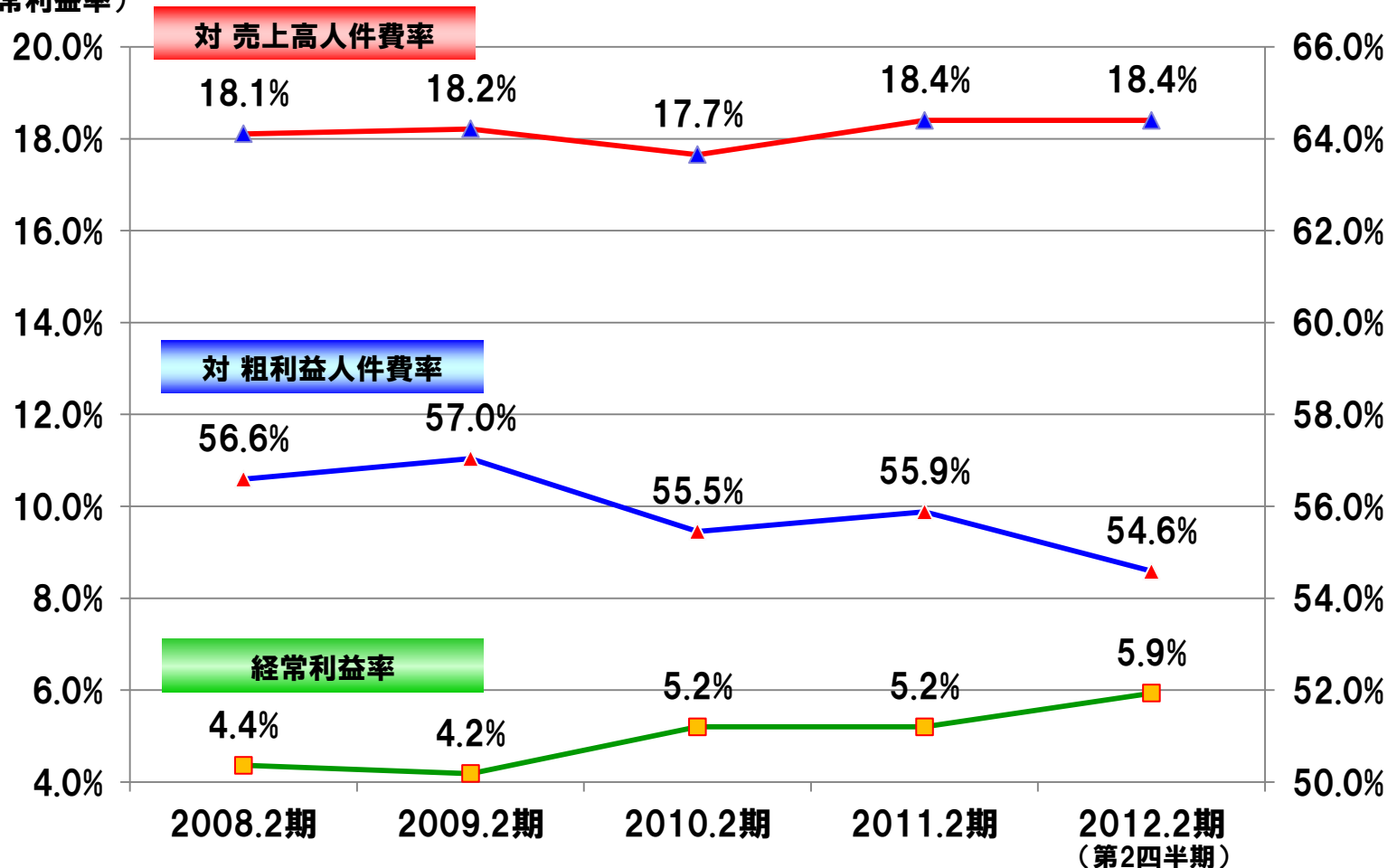
(売上総利益率)



# ■ 人件費率・経常利益率の傾向(連結)

(対売上高人件費率)  
(経常利益率)

(対粗利益人件費率)



(注)人件費は薬局労務費を含む



# 2012年2月期 第2四半期 連結BS

(単位:百万円)

	11年2月期末		12年2月期 第2四半期末		増減額	当期の増減要因
		構成比		構成比		
<b>流動資産</b>	5,190	41.1%	5,661	41.8%	+470	現預金 +241 売掛金 +174
現預金	2,333	18.5%	2,575	19.0%	+241	
売掛金	1,934	15.3%	2,109	15.6%	+174	
その他	922	7.3%	976	7.2%	+54	
<b>固定資産</b>	7,433	58.9%	7,870	58.2%	+437	有形固定資産の取得 +235 有形固定資産の売却 △205 減価償却費、のれん償却額 △181 投資有価証券の取得 +594 投資有価証券の売却 △160
有形固定資産	4,963	39.3%	4,925	36.4%	△37	
無形固定資産	1,025	8.1%	1,062	7.9%	+36	
その他	1,444	11.4%	1,882	13.9%	+437	
<b>資産合計</b>	12,624	100.0%	13,532	100.0%	+908	
<b>流動負債</b>	4,422	35.0%	4,755	35.1%	+333	買掛金の増加 +213 借入金の増加 +93
買掛金	2,388	18.9%	2,602	19.2%	+213	
借入金	1,293	10.2%	1,386	10.2%	+93	
その他	739	5.9%	766	5.7%	+26	
<b>固定負債</b>	4,493	35.6%	4,805	35.5%	+311	長期借入金の増加 +246
長期借入金	4,070	32.2%	4,317	31.9%	+246	
その他	422	3.3%	487	3.6%	+65	
<b>純資産合計</b>	3,709	29.4%	3,971	29.3%	+262	純資産の増加 +262
<b>負債・純資産合計</b>	12,624	100.0%	13,532	100.0%	+908	

# ■ 2012年2月期 第2四半期 連結CF

(単位:百万円)

	11年2月期 第2四半期	12年2月期 第2四半期	増減額
営業活動による キャッシュフロー	365	495	129
投資活動による キャッシュフロー	△176	△518	△342
財務活動による キャッシュフロー	1	272	271
現金等の増減額	190	248	58

## 当期の増減要因(百万円)

【営業活動によるCF】	
税金等調整前純利益	+696
仕入債務の増加	+212
売上債権の増加	△174
法人税の支払い	△247

【投資活動によるCF】	
有形固定資産の売却	+205
有形固定資産の取得	△235
投資有価証券の取得	△594

(単位:百万円)

	11年2月期 第2四半期	12年2月期 第2四半期	増減額
現金等の期首残高	1,891	2,326	435
現金等の期末残高	2,081	2,575	494

【財務活動によるCF】	
長期借入金の増加	+340
配当金の支払額	△76

## ■ 主な投資内訳等

### 【投資内訳】

(単位:百万円)

	07年2月期	08年2月期	09年2月期	10年2月期	11年2月期	12年2月期 第2四半期	合計
調剤薬局事業	788	647	71	113	199	103	1,921
(新店舗)	81	55	71	113	160	57	537
(M&A)	707	592	—	—	39	46	1,384
ヘルスケア事業	116	102	324	15	1,065	162	1,784
不動産事業他	362	29	2	54	231	627	1,305
合計	1,266	788	397	182	1,495	892	5,010

### 【フリー・キャッシュフロー】

(単位:百万円)

	07年2月期	08年2月期	09年2月期	10年2月期	11年2月期	12年2月期 第2四半期	合計
営業キャッシュ・フロー	515	350	588	901	780	495	3,629
投資キャッシュ・フロー	△1,215	△927	△422	△214	△1,239	△518	△4,535
フリー・キャッシュフロー	△700	△577	166	687	△459	△23	△906

### 【純資産】

(単位:百万円)

	07年2月期	08年2月期	09年2月期	10年2月期	11年2月期	12年2月期 第2四半期	07年/12年
純資産	2,093	2,721	2,907	3,307	3,709	3,971	+1,878

## ■ 店舗および施設投資

対象期	調剤薬局事業		ヘルスケア事業
	新規出店	M&A(子会社化・事業譲受)	
2007年2月期 (第22期)	フラワー薬局高槻店 フラワー薬局三国店 フラワー薬局太閤店	平安薬局(株)(2店舗) (有)メデコア(1店舗)	
2008年2月期 (第23期)	フラワー薬局寿店 フラワー薬局日野店	(株)山梨薬剤センター(1店舗)	鳳光苑 出雲鳳光苑
2009年2月期 (第24期)	フラワー薬局夏見店 フラワー薬局砂田橋店		ハーモニーハウス津
2010年2月期 (第25期)	フラワー薬局下鳥羽店 フラワー薬局亀山店		
2011年2月期 (第26期)	フラワー薬局丸の内店	もちの木薬局(2店舗)	ハーモニーハウス出雲 ハーモニーハウスいなべ
2012年2月期 (第27期)		フラワー薬局玉城店 (有)クローバー(2店舗)	ハーモニーハウス伊賀大山田

## ■ 業績比較(連結)

☆2012年2月期 中間実績と通期見込

・既存店の好調・特別利益の計上⇒上期業績が計画を上回り、通期見込を修正

(単位：百万円)

	第26期(2011年2月期)		第27期(2012年2月期)		増減	
	上期	通期	上期	通期	上期	通期
売上高	8,920	17,974	9,621	19,350	700	1,375
売上原価	7,996	16,035	8,510	17,207	513	1,172
売上総利益	923	1,938	1,111	2,143	187	205
販管費	466	949	513	1,038	47	525
(%)	(5.2)	(5.3)	(5.3)	(5.4)	(0.1)	(0.1)
営業利益	457	989	597	1,105	140	115
経常利益	429	931	570	1,040	141	108
(%)	(4.8)	(5.2)	(5.9)	(5.4)	(1.1)	(0.2)
当期純利益	245	512	381	625	136	112

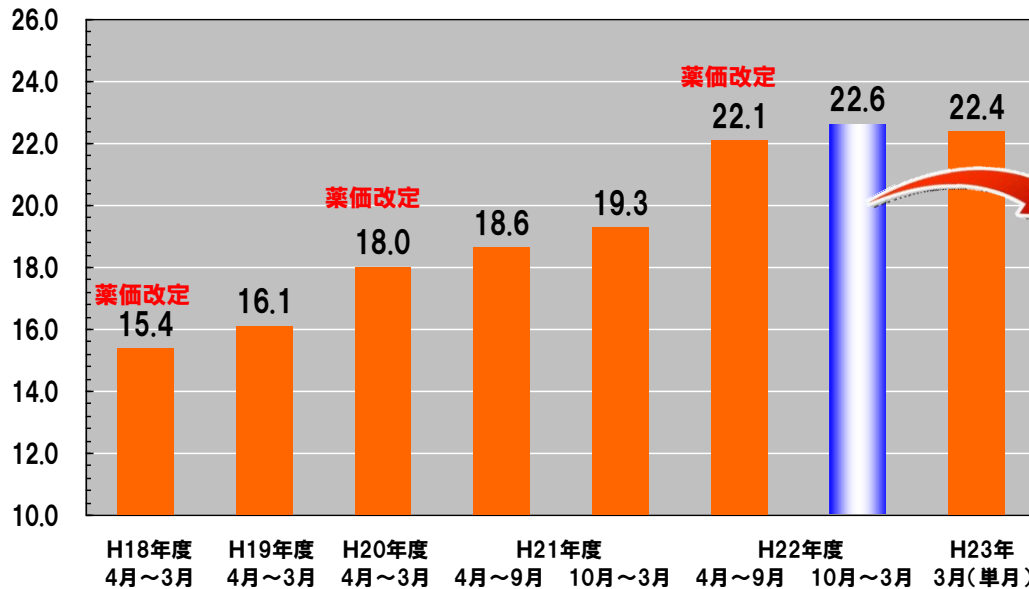
# ■ 後発医薬品の国内シェアの推移

(1)後発医薬品の割合(数量ベース)、後発医薬品調剤率

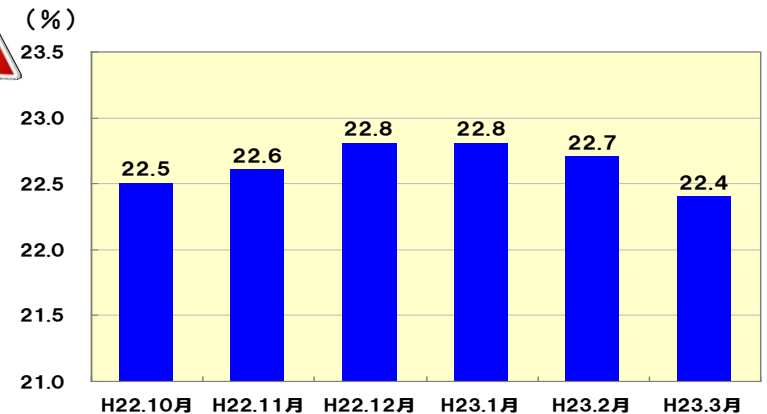
- ☆ 平成22年 4月～9月の後発医薬品シェア（数量）は、薬価改定により2.8%上昇
- ☆ 同 10月以降は微増

(%)

## ジェネリック医薬品の割合(数量ベース)



政府目標 → 2012年度末までに 30%



	H22年 10月	H22年 11月	H22年 12月	H23年 1月	H23年 2月	H23年 3月
後発医薬品割合 (数量ベース)	22.5	22.6	22.8	22.8	22.7	22.4

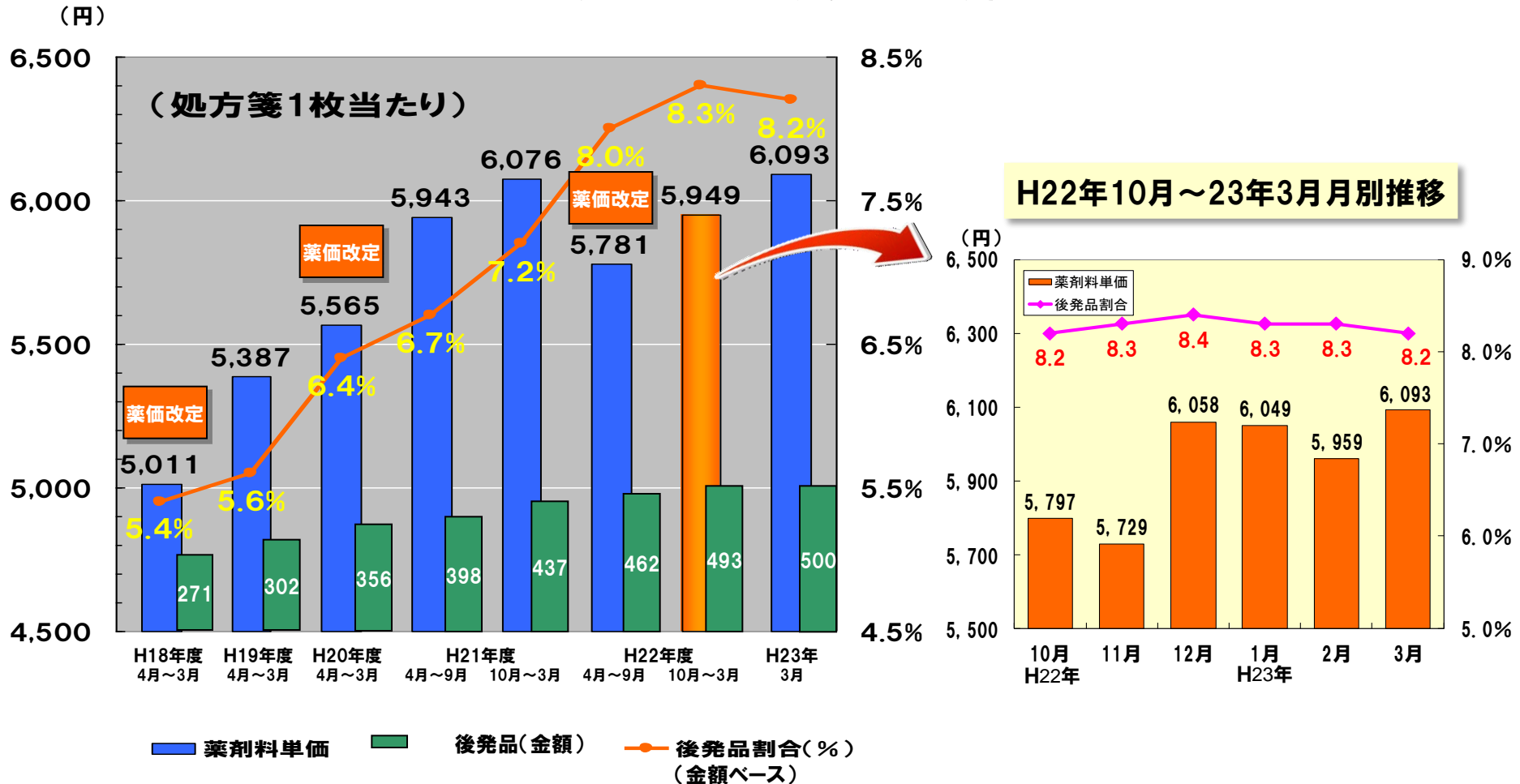
出所:厚生労働省「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向の概要

(注1)「数量」とは、薬価基準告示上の企画単位ごとに数えた数量をいう

# ■ 後発医薬品の国内シェアの推移

## (2) 薬剤料に占める医薬品の使用率(金額ベース)

### 全薬局の平均薬剤料単価と後発品の使用割合



出所:厚生労働省「最近の調剤医療費(電算処理分)の動向の概要

(注1)「数量」とは、薬価基準告示上の企画単位ごとに数えた数量をいう

## II. 第2四半期決算概要

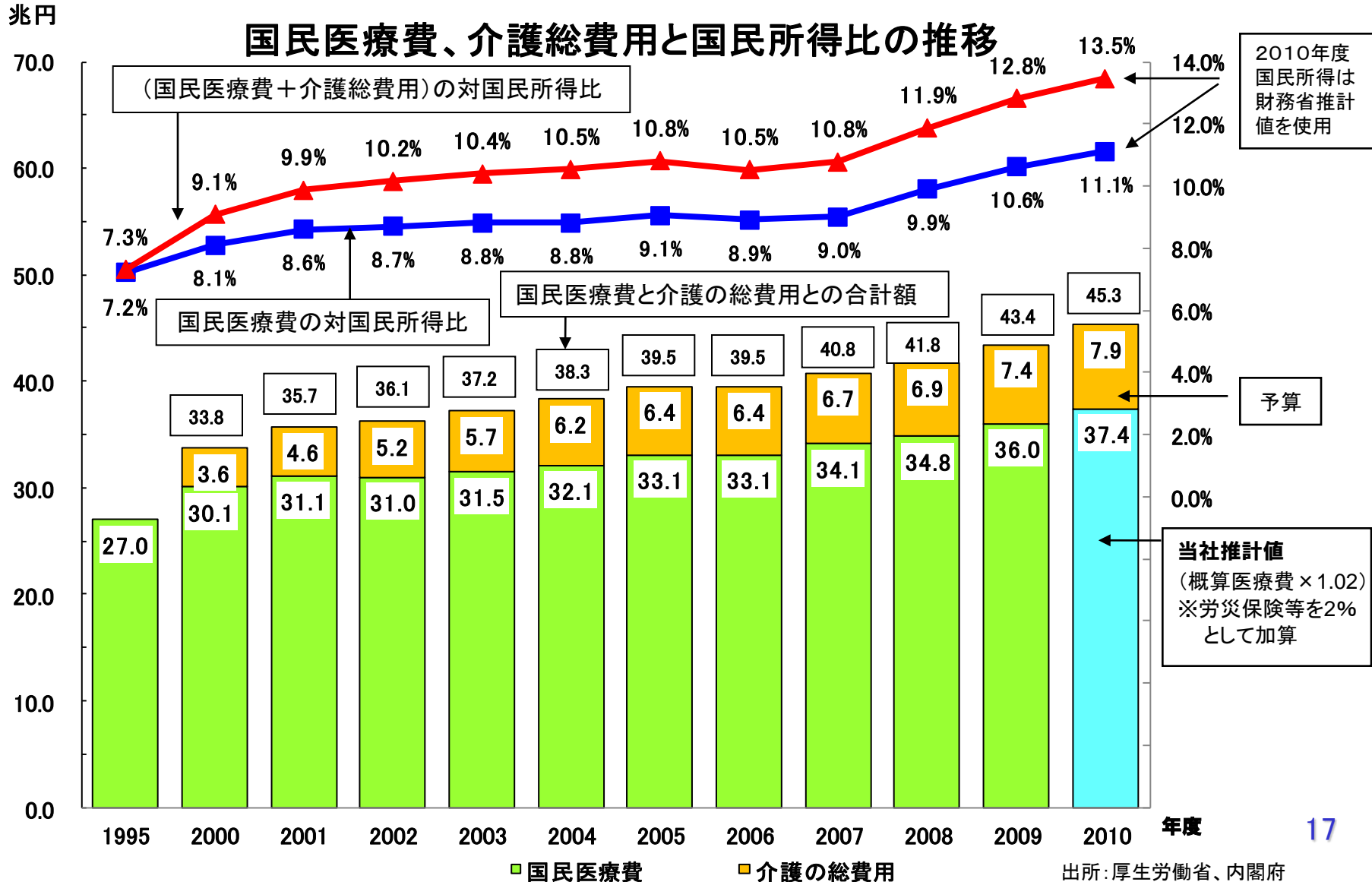
### I. 決算概要

### II. 事業を取り巻く環境変化

### III. セグメント別事業展開



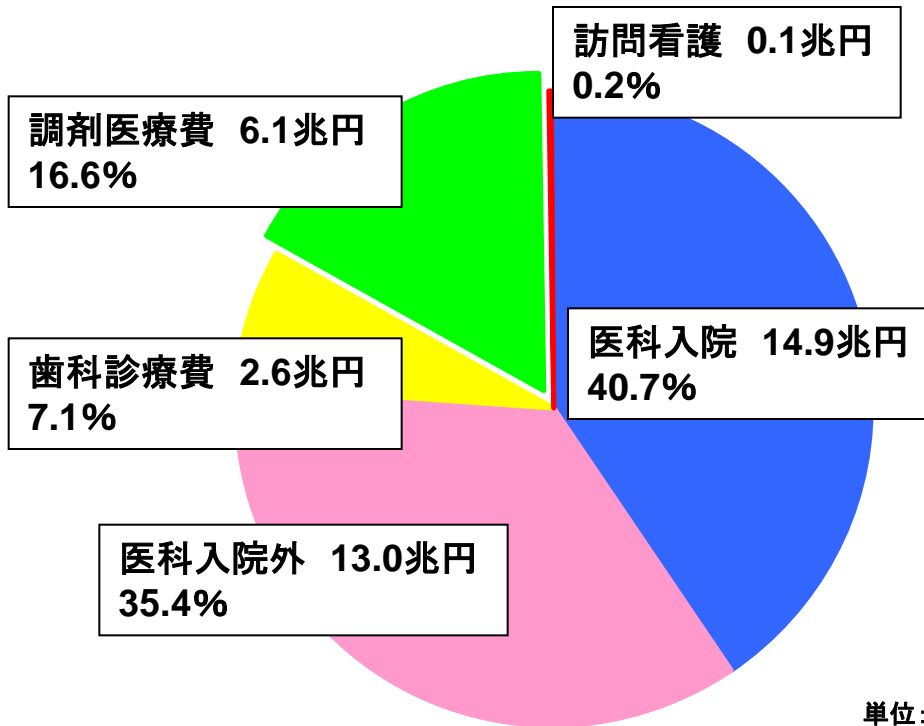
# 国民医療費の動向



# ■ 概算医療費と調剤医療費

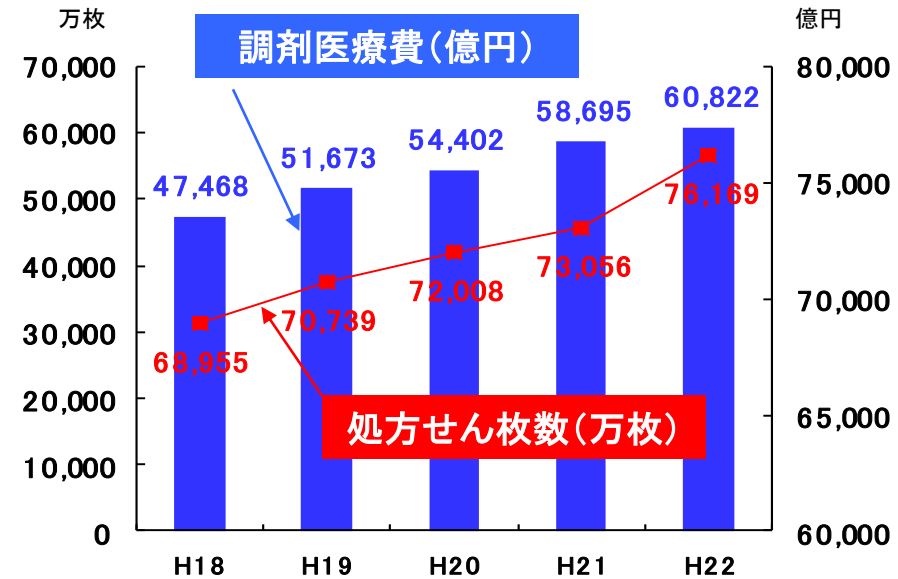
## 【診療種類別の概算医療費(全数)】

全体で**36.6兆円**(H22.4~H23.3)



	医科入院	医科入院外	歯科診療費	調剤医療費	訪問看護
金額	14.90	12.96	2.59	6.08	0.08
構成比	40.7%	35.4%	7.1%	16.6%	0.2%

## 【調剤医療費と処方せん枚数の推移】



## 【概算医療費と調剤医療費】

単位:兆円

	H21	H22	差異
概算医療費	35.3	36.6	1.37
調剤医療費	5.9	6.1	0.22

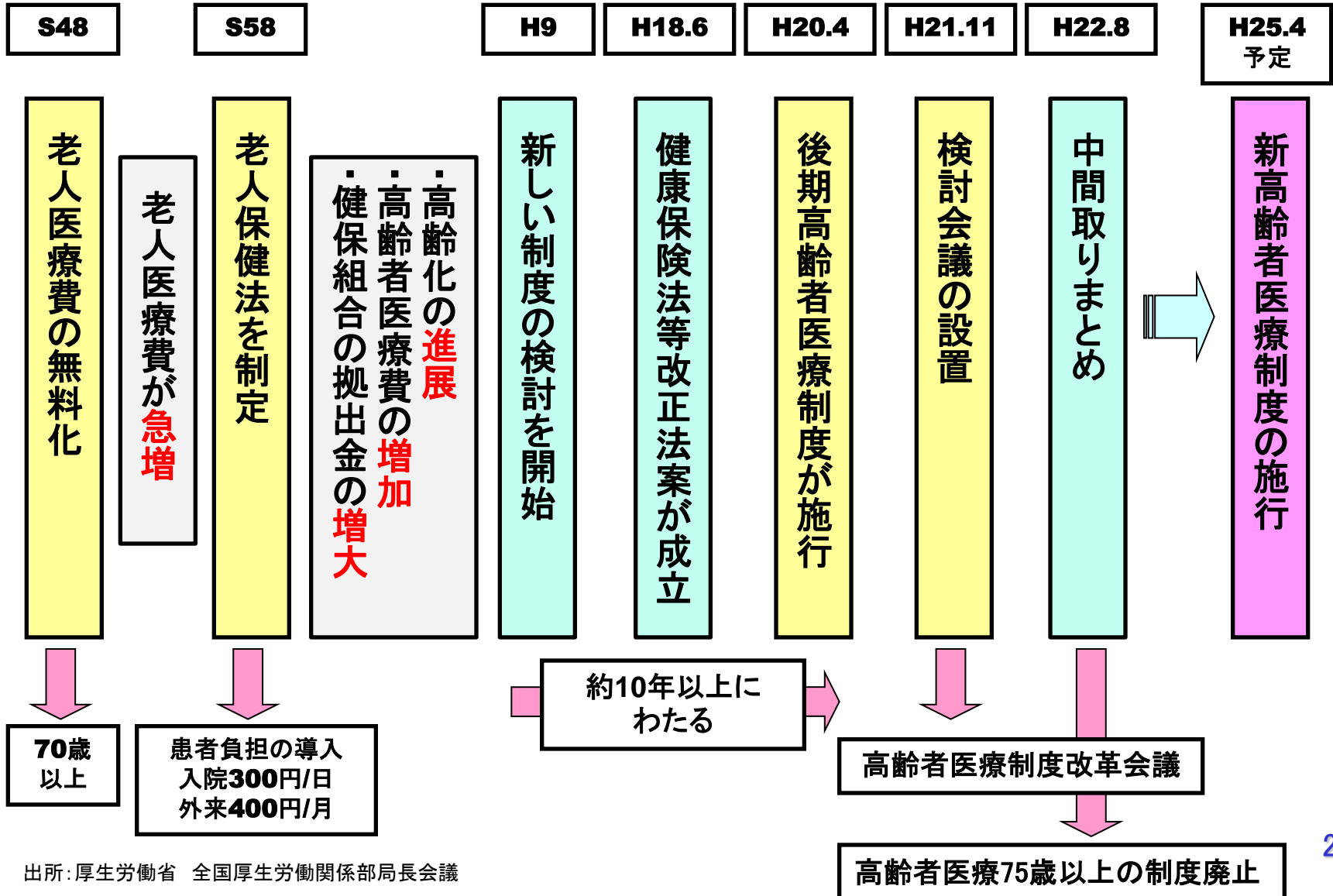
# ■ 患者自己負担の推移

S48.1		S58.2	S58.2	H9.9	H14.10	H15.4	H18.10	H20.4	
老人	老人医療費支給制度 (老人福祉法)	老人保健制度						75歳以上	後期高齢者 医療制度
	—	入院 300円/日	→ 1,000円/日	定率1割負担 (月額上限付) 薬剤一部負担 の廃止 高額医療費 創設	定率1割負担 (現役並所得者 2割負担)	定率1割負担 (現役並 所得者)	70 ～ 74歳	1割負担 (現役並所 得者は3割)  (2割負担) 猶予期間延 長し1割負担 (平成24年3 月まで)	
若人	国保	3割負担 高額療養費創設(S48～)	入院3割負担 外来3割負担＋薬剤一部負担			3割負担 薬剤一部 負担廃止	3割負担	70歳未満	3割負担
	被用者 本人	定額→1割負担(S59～) 高額療養費創設	入院2割負担 外来2割負担＋薬剤一部負担						
	被用者 家族	3割負担(S48～) 高額療養費創設(S48～) 入院2割負担(S56～) 外来3割負担	入院2割負担 外来3割負担＋薬剤一部負担						

注1)平成6年10月から入院時食事療養費制度創設、平成18年10月から入院時生活療養費制度創設。

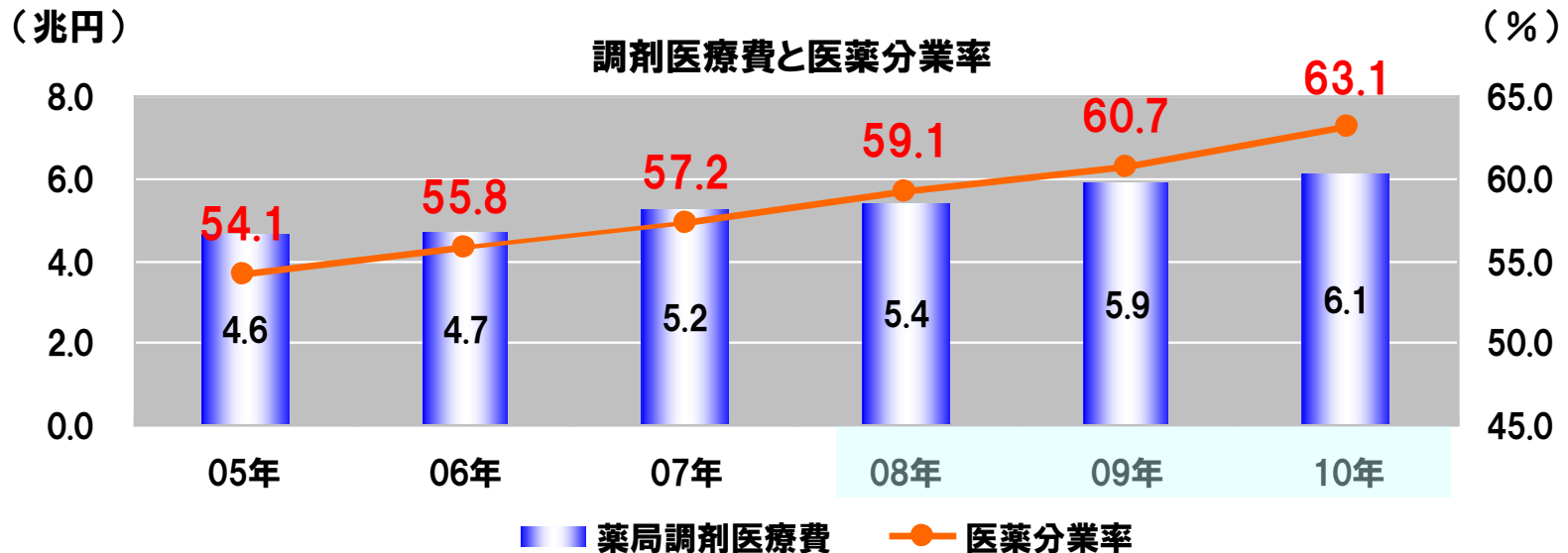
注2)平成14年10月から3歳未満の乳幼児は2割負担に軽減、平成20年4月から義務教育就学前へ範囲を拡大。

# ■ 高齢者医療制度の歩み



## ■ 調剤医療費と医薬分業率

◆ 調剤医療費は6兆1千億円、調剤市場は穏やかな拡大



### ◆ 分業率 上位の都道府県

	2008年	2010年	2年間の比較
①秋田	77.3%	80.8%	+3.5%
②神奈川	73.9%	77.1%	+3.2%
③佐賀	72.7%	74.6%	+1.9%
④新潟	71.1%	74.3%	+3.2%
⑤宮城	70.2%	73.8%	+3.6%

### ◆ 分業率 下位の都道府県

	2008年	2010年	2年間の比較
①福井	27.3%	32.6%	+5.3%
②和歌山	34.6%	39.3%	+4.7%
③京都	37.9%	42.8%	+4.9%
④徳島	39.5%	43.9%	+4.4%
⑤愛媛	40.7%	44.9%	+4.2%

### ◆ 直近の分業率推移

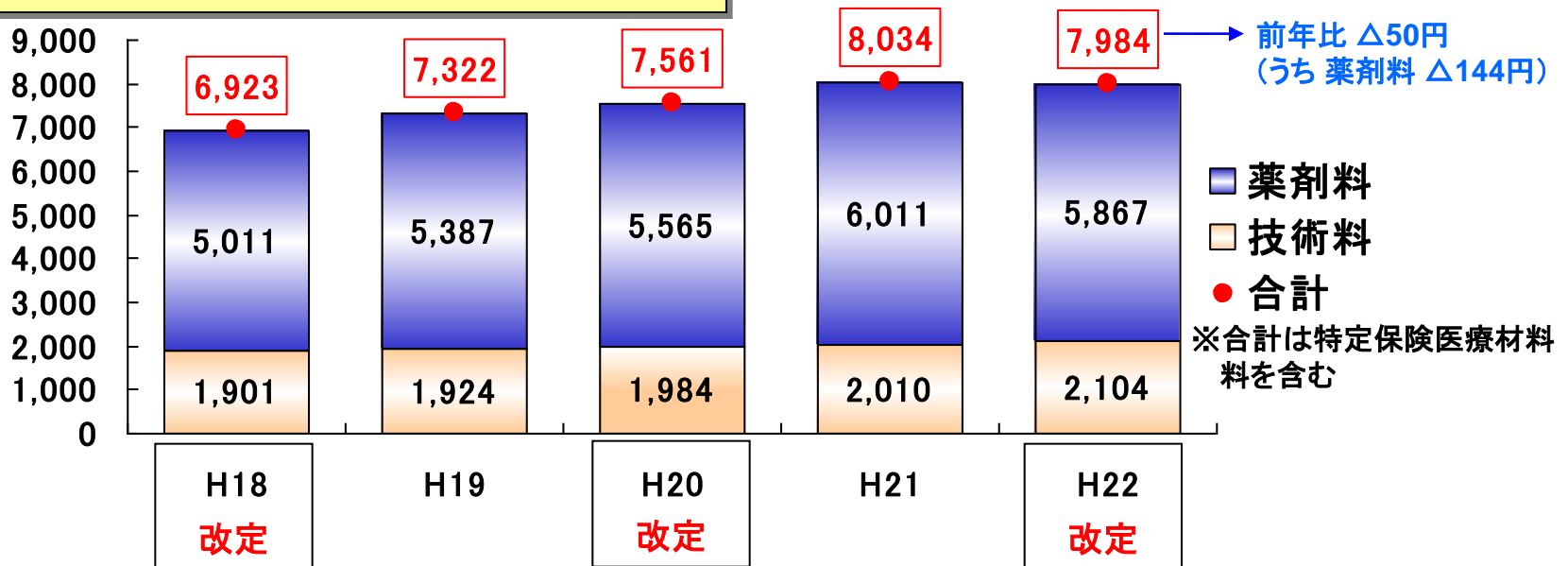
2010年	2011年	
	12月	1月
65.4%	65.3%	65.1%

出所:厚生労働省、日本薬剤師会

## ■ 調剤医療費(電算処理分)

処方せん1枚当たりの調剤医療費の内訳

単位:円

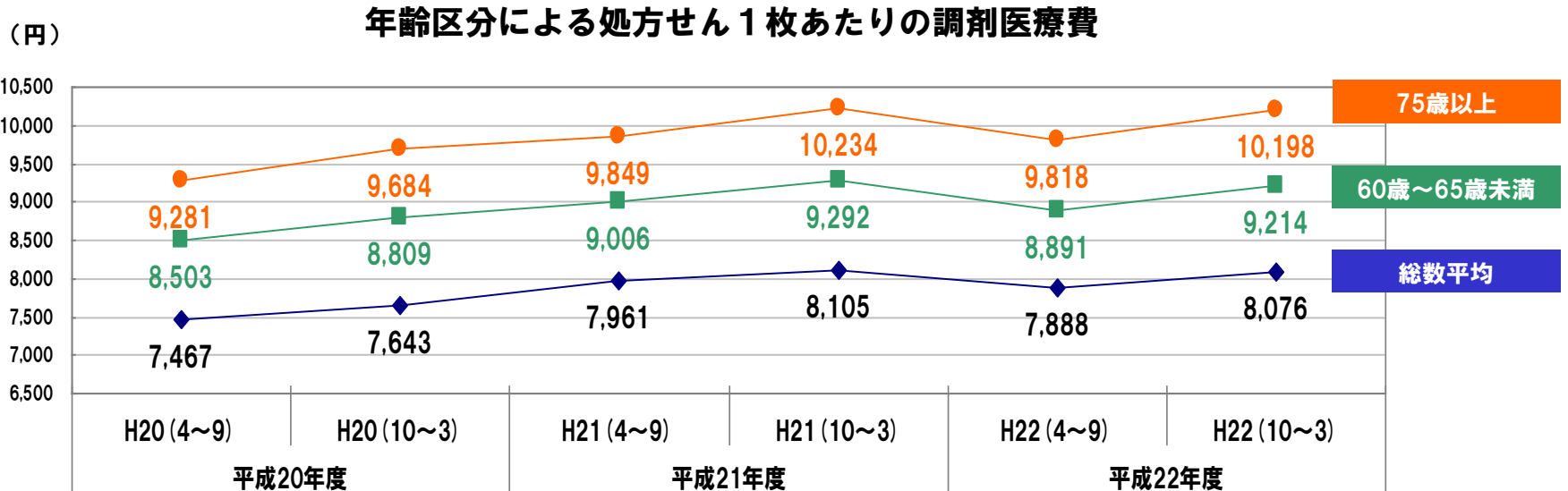


内服薬 処方せん1枚当たり薬剤料の3要素分解

※内服薬の処方せん1枚当たり薬剤料の伸び率を分解

	平成	20年度	21年度	22年度	前年度増減(推定額)
薬剤料/枚 ※内服薬	円	4,706	5,087	4,936	▲3.0%(△151円)
薬剤種類数/枚	種類	2.85	2.87	2.90	1.2%( +63円)
投薬日数	日	18.8	19.7	19.9	※ 0.9%( +47円)
薬剤料/1種類1日	円	88	90	86	▲5.0%(△261円)

# ■ 年齢区分による調剤医療費



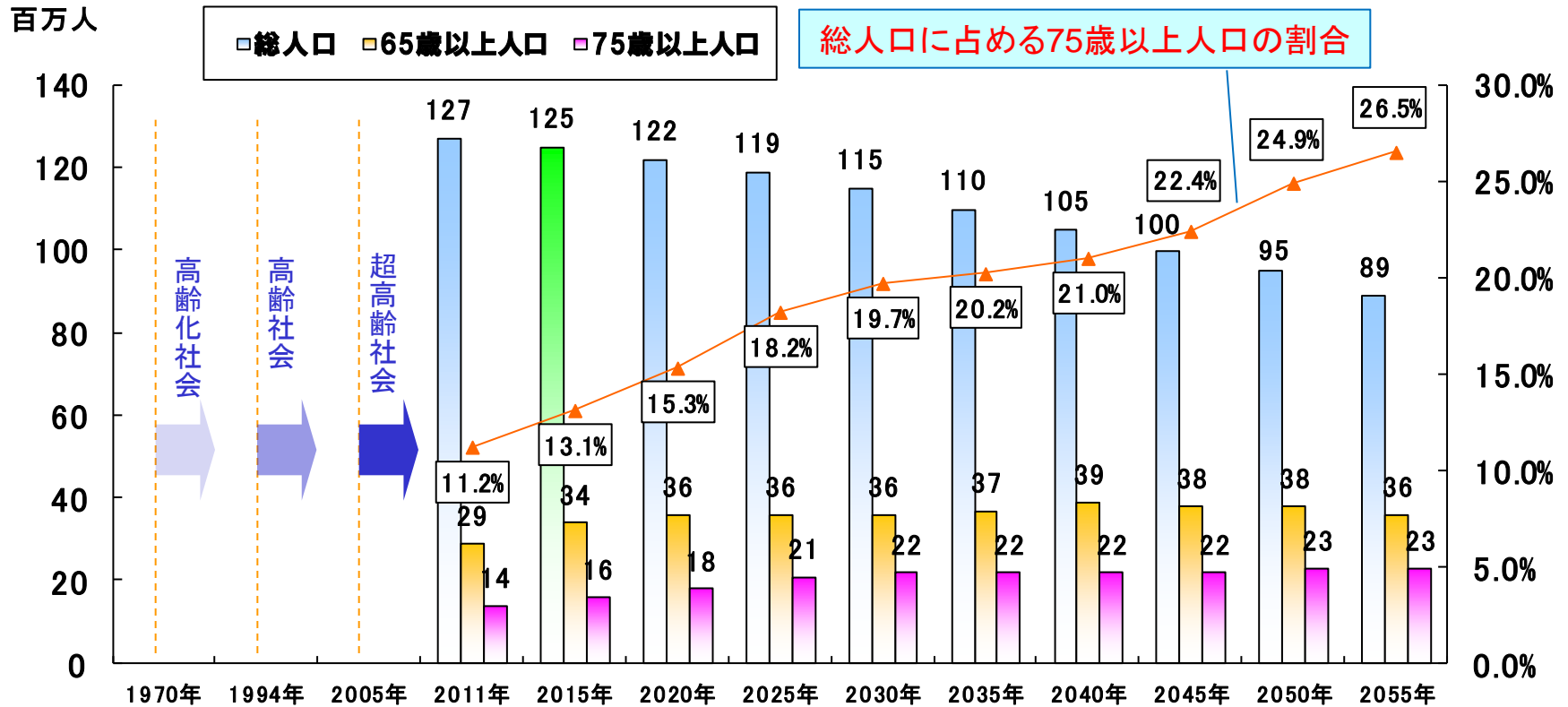
## 【高齢者の調剤医療費（処方せん1枚あたりの単価）】

（単位：円）

	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
	H20 (4～9)	H20 (10～3)	H21 (4～9)	H21 (10～3)	H22 (4～9)	H22 (10～3)
総数平均	7,467	7,643	7,961	8,105	7,888	8,076
60歳以上65歳未満	8,503	8,809	9,006	9,292	8,891	9,214
65歳以上70歳未満	8,645	8,969	9,171	9,481	9,085	9,426
70歳以上75歳未満	8,926	9,282	9,448	9,774	9,326	9,665
75歳以上	9,281	9,684	9,849	10,234	9,818	10,198

出所：厚生労働省「最近の調剤医療費（電算処理分）の動向」

# 人口推移と将来推計



	2011年	2030年	2055年
総人口	127,928	115,224	89,930
65歳以上	29,623	36,670	36,463
構成比率%	23.2%	31.8%	40.5%

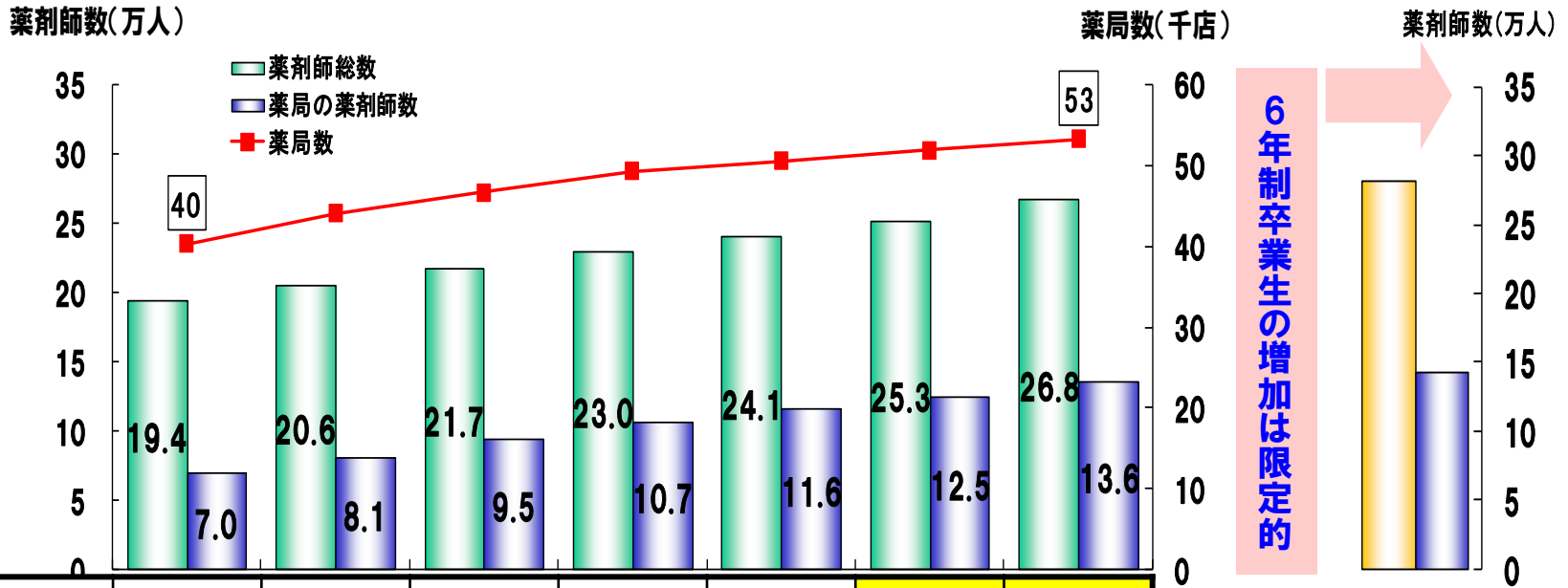
	2011年	2030年	2055年
総人口	127,928	115,224	89,930
75歳以上	14,578	22,659	23,866
構成比率%	11.4%	19.7%	26.5%

(単位:千人)



# ■ 薬剤師数の推移と予測①

## 薬剤師数・薬局数の推移



6年制卒業生の増加は限定的

	'96	'98	'00	'02	'04	'06	'08
定員数	7,720	7,720	7,820	8,110	10,315	12,454	13,494
入学者数	9,156	9,174	9,296	9,293	11,916	11,950	13,340

■ '09年(第94回)薬剤師国家試験

受験者数	合格者数	合格率
15,189名	11,300名	74.4%

※06年以降は、6年制+4年制の合計

単位:人

**6年制入学者の卒業は、2012年以降**

出所:厚生労働省・文部科学省

## ■ 薬剤師数の推移と予測②

### 6年制大学の入学者・卒業者・薬剤師数の予測

(単位:人)

年次	定員数	入学者数	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年
2006年	12,454	11,950	(9,408)	⇒	9,408	554	554
2007年	13,274	12,737		(10,024)	⇒	10,024	592
2008年	13,494	13,340			(10,499)	⇒	10,499
2009年	13,374	12,949				(10,191)	⇒
2010年	13,158	12,748					(10,033)
2011年	13,068	12,798					
6年制大学卒業者(推定)			0	0	9,408	10,578	11,645
薬剤師資格試験受験者(推定)			—	—	9,408	11,989	13,443
薬剤師資格試験合格者(推定)			—	—	7,997 + α	10,191	11,427

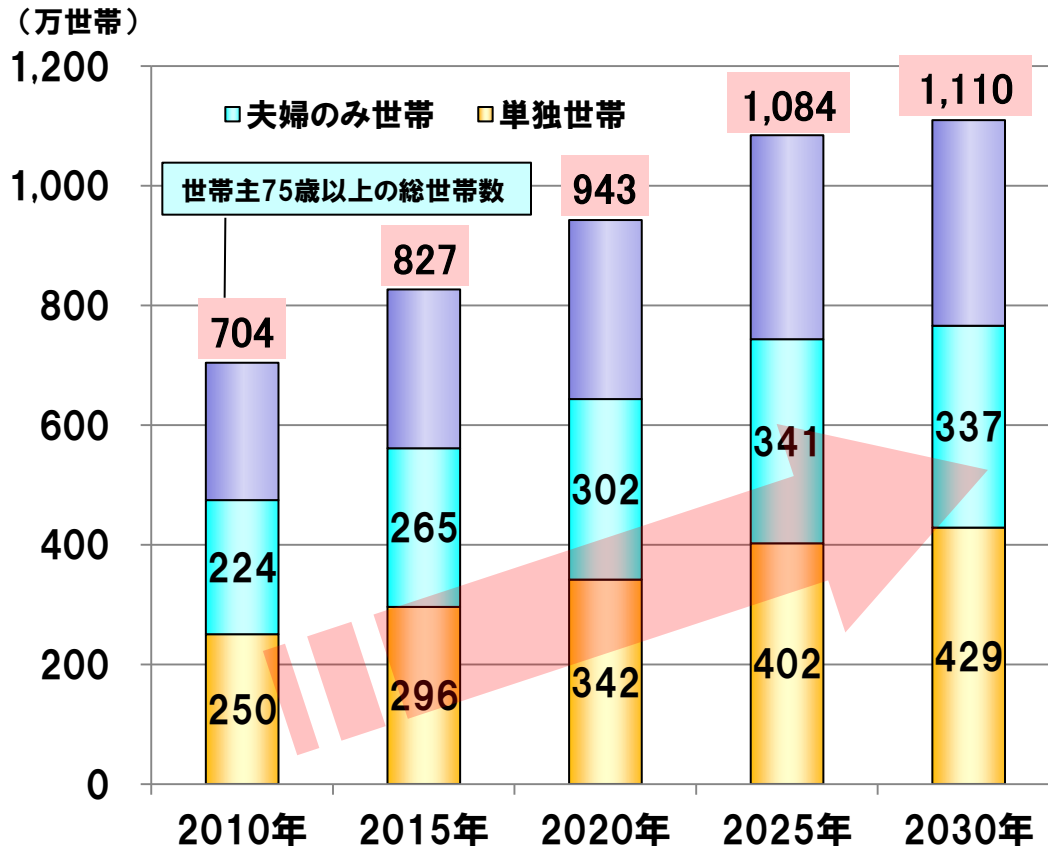
※6年制+4年制の合計

※厚生労働省・薬事日報・文部科学省のデータに基づき当社推計

- ①2007年の入学者数は、前年の入学率(95%)と同率で算出
- ②2008年～2010年の定員数・入学者数:東大の定員(80人)を定員・入学者数に加算。
- ③2011年の定員数・入学者数:東大・北大の定員(各80人)を、定員・入学者数に加算。
- ④入学者の5年次への進級率:78.7%(2006年入学者実績)と定数化して計算。
- ⑤入学者に対する6年制での卒業者の割合は、約88%と仮定(4年卒業者9%+その他3%)
- ⑥薬剤師資格試験は、6年制となったことで合格率85%と仮定。

## ■ 高齢者世帯の将来推計と医療費

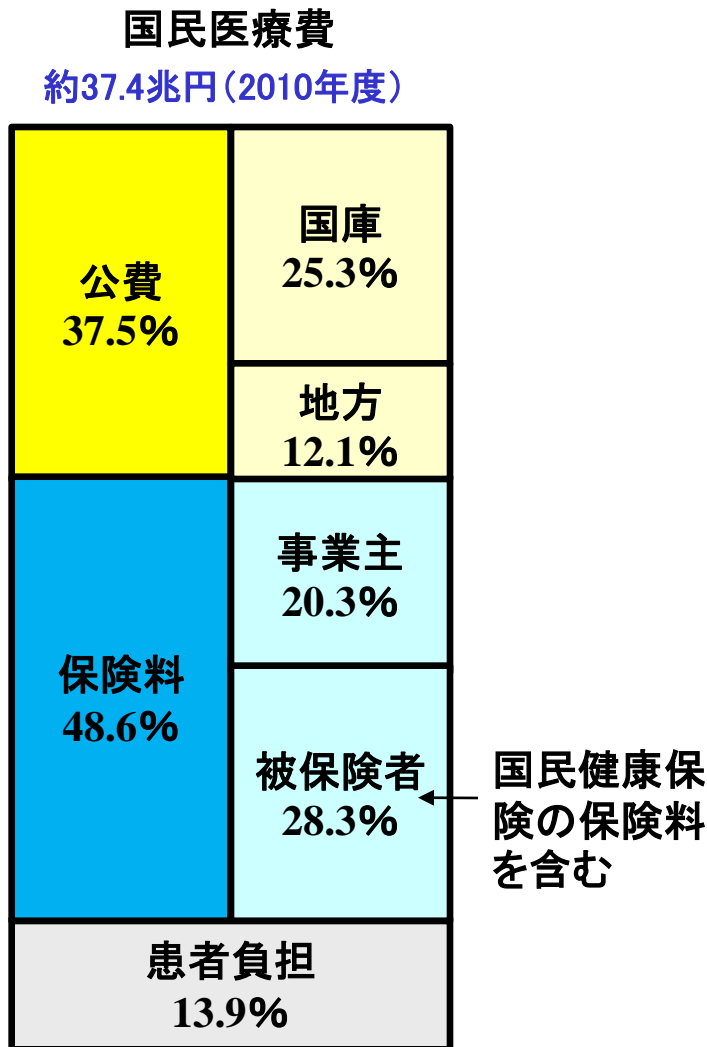
### 世帯主が75歳以上の世帯の将来推計



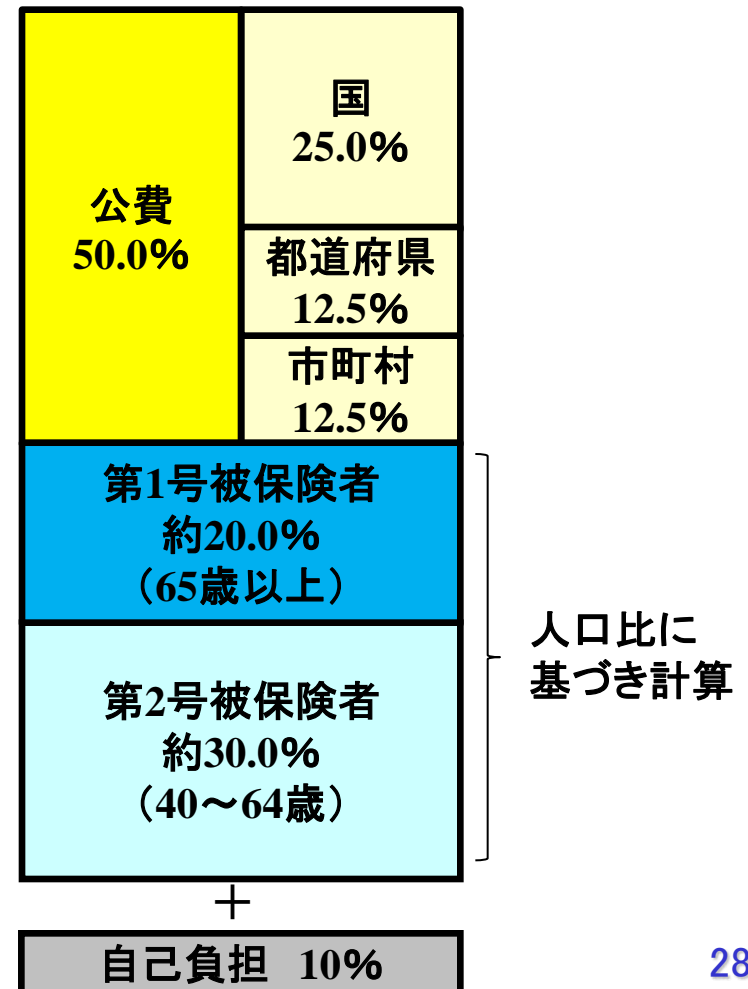
### 一人当たり医療費

年齢階層	2004年度 円	2009年度 円
0～14歳	113,100	132,800
15～44歳	97,700	103,300
45～64歳	245,900	261,000
65歳以上	664,900	687,700
75歳以上	830,300	855,800
全 体	251,500	282,400

# 国民医療費、介護保険の負担割合

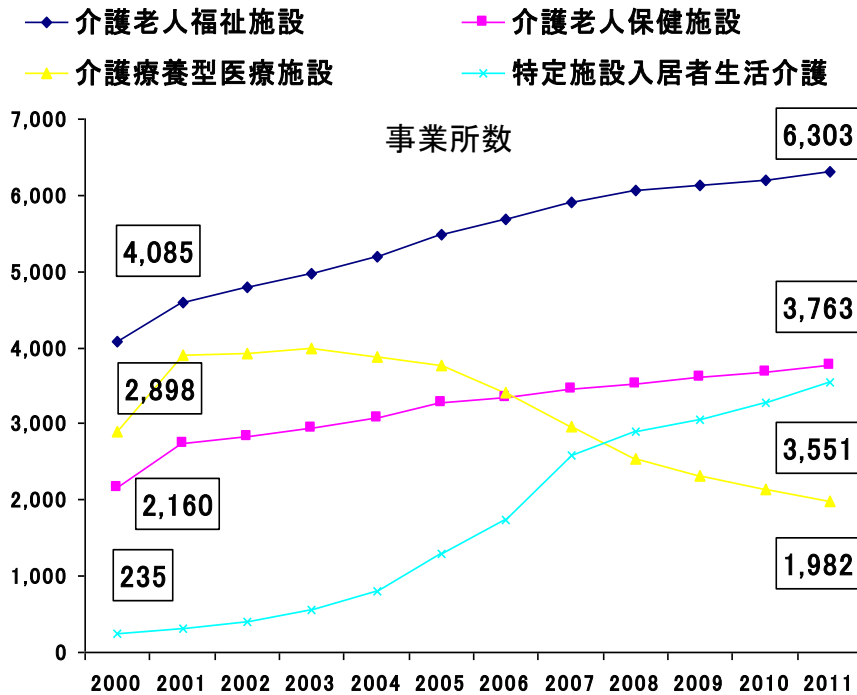


**介護保険給付費(利用者負担を除く)**  
約7.1兆円(2010年度)



# ■ 介護事業者・施設数の推移

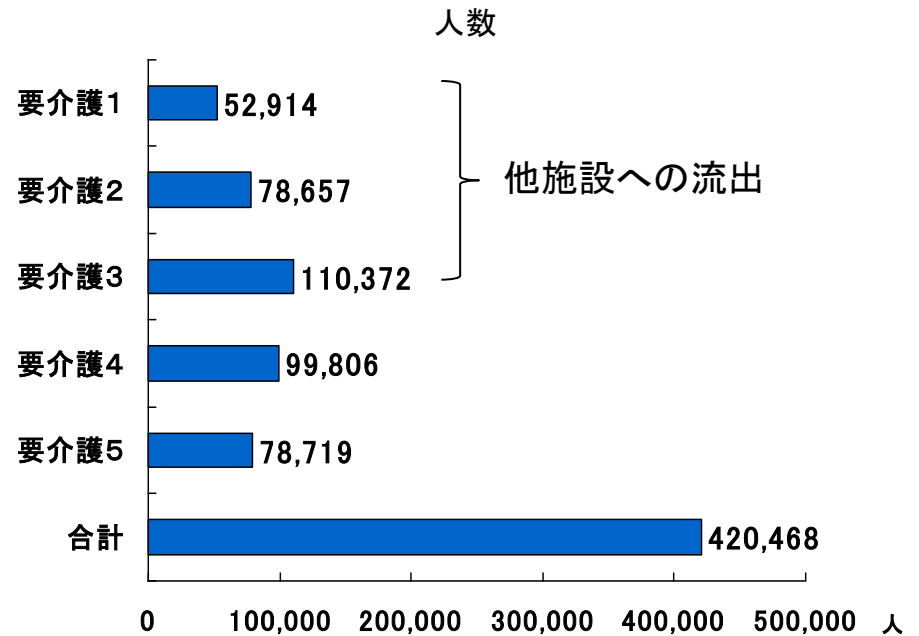
介護サービス事業所数の推移



介護施設 3施設 約84万人

- ①特別養護老人ホーム、②老人保健施設
- ③介護療養型医療施設

特別養護老人ホーム申込者数



(注)特別養護老人ホーム申込者数 42万人(平成21年12月集計)

## Ⅲ. 事業を取り巻く環境変化

### Ⅰ. 決算概要

### Ⅱ. 事業を取り巻く環境変化

### Ⅲ. セグメント別事業展開

# ■ 2012年2月期 第2四半期(連結) セグメント別 実績

- ☆ 調剤薬局事業 ～既存店の売上高は、処方箋枚数・単価が上昇し増加。  
売上増加に加え技術料単価も上昇し、収益に寄与。
- ☆ ヘルスケア事業 ～昨年から3施設の介護付有料老人ホームを開設したことにより売上増加。  
営業利益は開設費用計上により減少。

(単位:百万円)

第2四半期累計	11年2月期 第2四半期		12年2月期 第2四半期		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
【売上高合計】	8,920	100.0%	9,621	100.0%	+700	-
調剤薬局事業	8,276	92.8%	8,836	91.8%	+559	+6.8%
ヘルスケア事業	277	3.1%	418	4.4%	+140	+50.7%
医薬品卸事業	442	5.0%	471	4.9%	+28	+6.4%
不動産事業	37	0.4%	38	0.4%	+1	+1.8%
内部売上相殺	△114	△1.3%	△143	△1.5%	△28	-

(単位:百万円)

第2四半期累計	11年2月期 第2四半期		12年2月期 第2四半期		前期比	
		構成比		構成比	増減額	増減率
【営業利益合計】	457	-	597	-	+140	-
[共通経費除く]	666	100.0%	814	100.0%	+147	+22.2%
調剤薬局事業	600	90.1%	759	93.3%	+159	26.5%
ヘルスケア事業	24	3.6%	19	2.4%	△4	△17.7%
医薬品卸事業	21	3.2%	15	1.9%	△6	△28.7%
不動産事業	20	3.1%	19	2.4%	△1	△5.2%
共通経費	209	31.4%	216	26.6%	+7	-

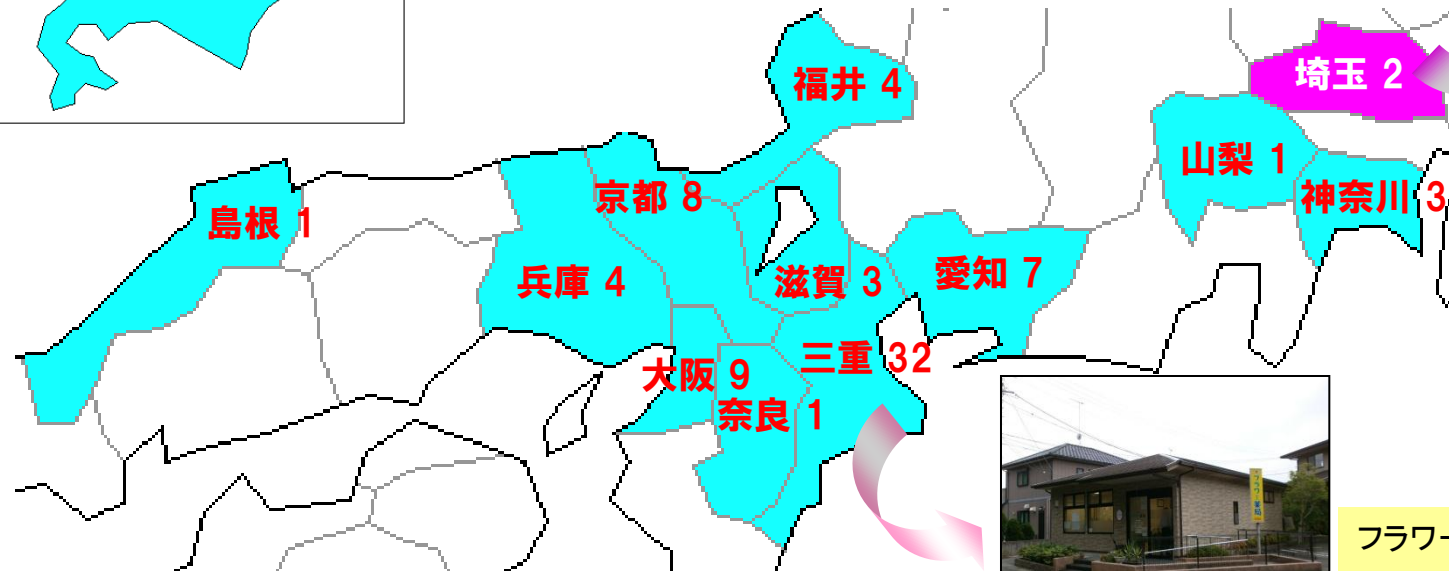
# 調剤薬局事業 出店状況

◆ 1道2府9県に75店舗展開(平成23年9月現在 77店舗)



M&Aによりクローバー薬局(埼玉県)2店舗を取得し、関東エリア出店を強化。

店舗総数:77店舗(平成23年9月現在)



フラワー薬局玉城店  
平成23年6月1日開局

区分	病院	クリニック	合計
店舗数	42	33	75

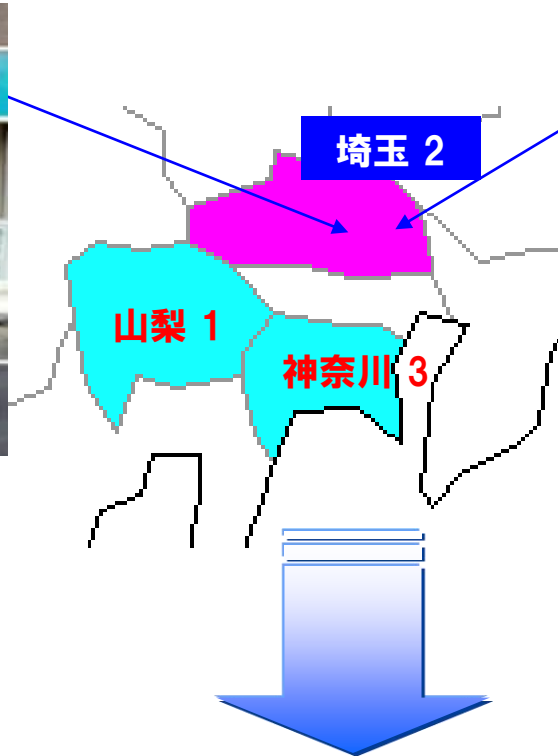


# 調剤薬局事業 関東エリア出店

◆ 9月1日、埼玉県の調剤薬局をM&Aにより取得



埼玉県所沢市若狭



埼玉県越谷市大間野町

関東エリア出店を強化

# ■ 調剤薬局事業

## 売上原価と売上総利益

- ☆ 売上高 ～処方箋応需枚数の増加と、処方先単価の上昇により技術料収入が増加。
- ☆ 売上総利益 ～売上総利益率 前期比0.4Pの上昇（材料費、労務費率の低下）。

（単位：千枚、百万円）

	11年2月期 （上期+下期）		12年2月期 （上期+下期計画）		前期比増減 （上期+下期計画）	
		構成比		構成比		ポイント
（処方箋応需枚数）	1,671	—	1,745	—	+74	—
売上高合計	16,626	100.0%	17,661	100.0%	+1,035	±0.0P
薬剤料	13,058	78.5%	13,922	78.8%	+864	+0.3P
技術料	3,456	20.8%	3,630	20.6%	+174	△0.2P
その他	112	0.7%	109	0.6%	△3	△0.1P
売上原価合計	15,031	90.4%	15,889	90.0%	+858	△0.4P
材料費	11,610	69.8%	12,283	69.5%	+673	△0.3P
労務費	2,533	15.2%	2,642	15.0%	+109	△0.3P
設備関係費	502	3.0%	525	3.0%	+23	±0.0P
諸経費	386	2.3%	439	2.5%	+53	+0.2P
売上総利益	1,595	9.6%	1,772	10.0%	+177	+0.4P

# 調剤薬局事業

## 既存店、新規店別の売上高

- ☆ 既存店売上が増加（前年比 5.9%増）
- ☆ 11年2月期出店、12年2月期出店店舗は、売上寄与 106百万円  
（12年2月期は、下期3店舗増加予定）

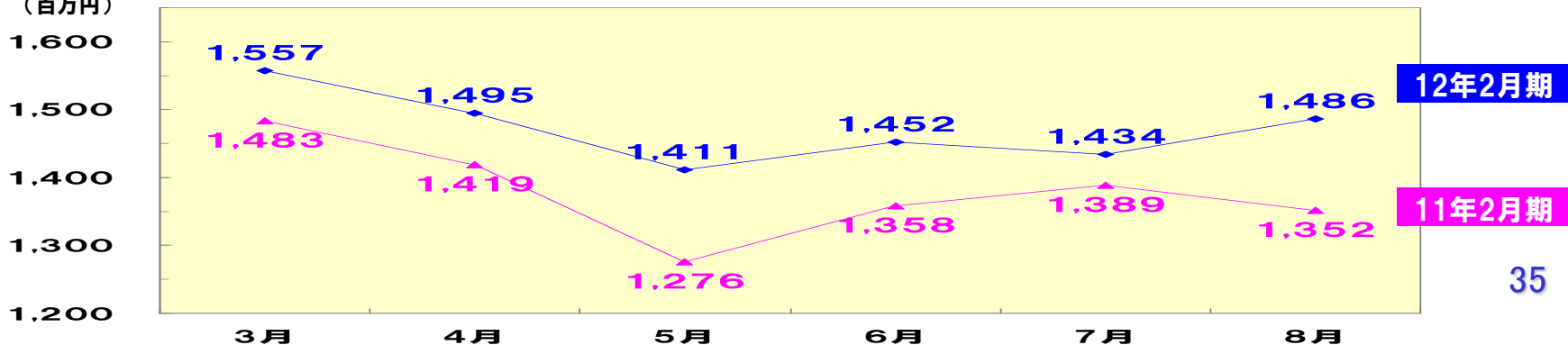
### 【売上構成】

（単位：百万円）

	11年2月期 第2四半期累計	12年2月期 第2四半期累計	増減額	前期比	備考
売上高	8,277	8,835	+558	+6.7%	12.2期上期 新店 1、閉局 0
既存店	8,211	8,694	+483	+5.9%	11.2期 新店 3、閉局 1
11.2期出店	34	124	+90	-	
12.2期出店	-	16	+16	-	
閉局店	32	0	△32	-	

### 【月次売上の前年比較】

（百万円）



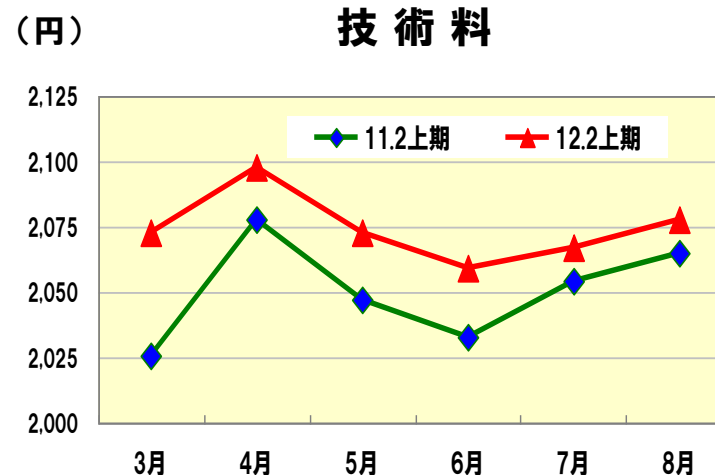
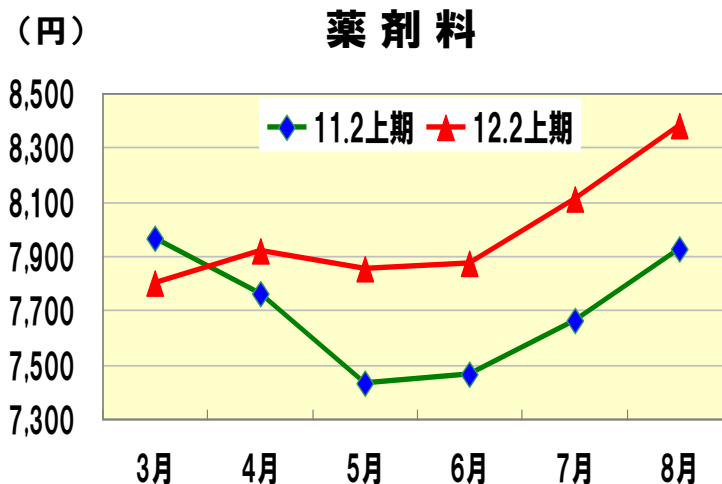
# ■ 調剤薬局事業

## 処方せん枚数、処方せん単価の前年比較 株式会社メディカル一光

### 【売上構成】

	11年2月期 第2四半期累計	12年2月期 第2四半期累計	増 減	前年比
処方せん枚数(枚)	843,006	872,813	+29,807	+3.5%
処方せん単価(円)	9,754	10,062	+308	+3.2%
薬剤料単価	7,704	7,987	+283	+3.7%
技術料単価	2,050	2,075	+25	+1.2%

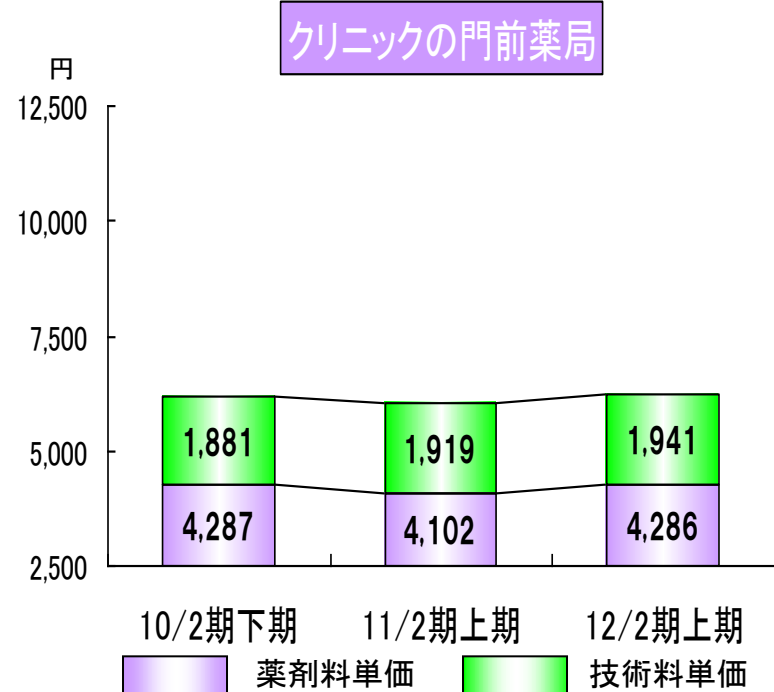
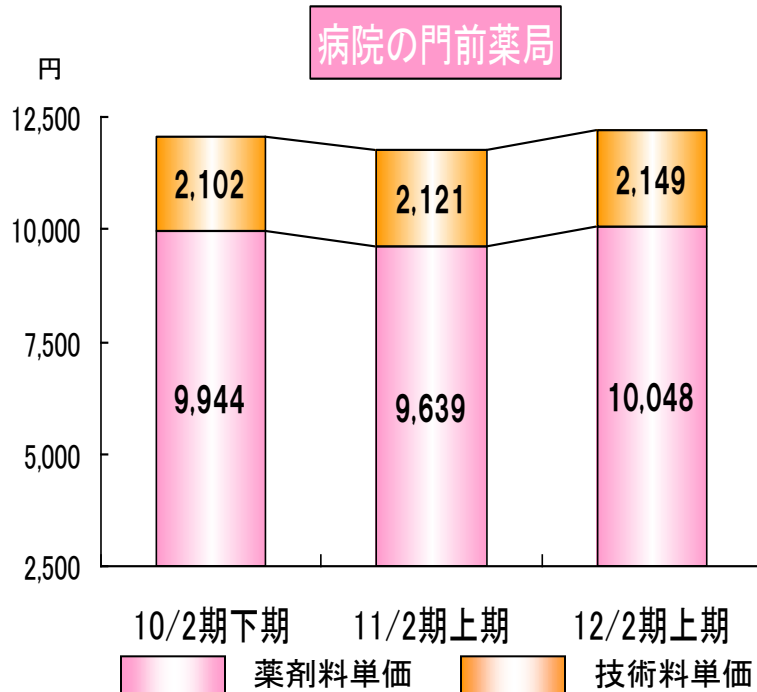
### 【処方せん単価の前年比較】



# ■ 調剤薬局事業

## 処方せん単価の推移(病院・クリニック)

株式会社メディカル一光



病院の門前薬局				
	10/2期下期	11/2期上期	12/2期上期	前期増減
期末店舗数(店)	42	42	42	±0
処方せん枚数(枚)	519,834	548,360	560,735	+12,375
売上高(百万円)	6,297	6,484	6,874	+390
1枚あたり処方せん単価(円)	12,046	11,760	12,197	+437
薬剤料単価(円)	9,944	9,639	10,048	+409
技術料単価(円)	2,102	2,121	2,149	+28

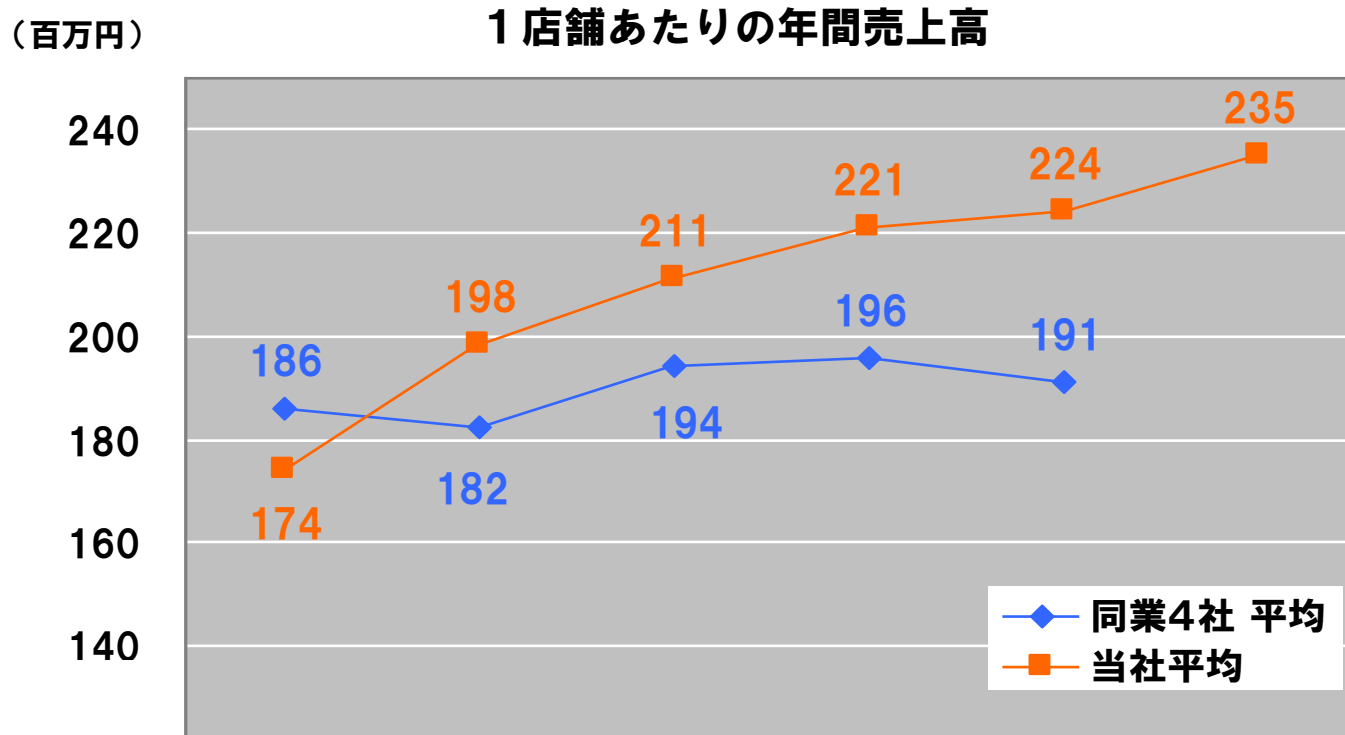
薬価改定

クリニックの門前薬局				
	10/2期下期	11/2期上期	12/2期上期	前期増減
期末店舗数(店)	30	32	33	+1
処方せん枚数(枚)	279,747	294,646	312,078	+17,432
売上高(百万円)	1,744	1,792	1,960	+168
1枚あたり処方せん単価(円)	6,168	6,021	6,227	+206
薬剤料単価(円)	4,287	4,102	4,286	+184
技術料単価(円)	1,881	1,919	1,941	+22

薬価改定

# ■ 調剤薬局事業

## 1店舗あたりの年間売上高



		07年度	08年度	09年度	10年度	11年度	12年度(上期)	(単位:百万円)
当社	期末店舗数	67	69	71	72	74	75	
	1店舗売上高	174	198	211	221	224	235	
同業4社	期末店舗数	415	518	564	632	695	-	
	1店舗売上高	186	182	194	196	191	-	

# 調剤薬局事業

## 同業他社比較(調剤報酬)

(億円)

No.	社名	決算期	調剤報酬	調剤店舗数	処方箋千枚以上店舗	正社員薬剤師数
1	A社	2011年4月	1,133.3	448	351	1,790
2	B社	2011年3月	1,050.5	339	293	1,241
3	C社	2011年3月	852.4	368	—	978
4	D社	2011年3月	571.5	284	—	1,001
5	E社	2011年3月	520.8	328	248	1,143
6	※F社	2011年9月	432.0	210	170	537
7	G社	2011年3月	321.0	123	103	465
8	H社	2011年3月	311.8	192	171	526
9	I社	2011年3月	293.8	94	87	373
10	※J社	2011年6月	282.2	135	108	462
11	K社	2010年6月	265.0	139	103	574
12	※L社	2011年5月	253.6	160	110	326
13	M社	2011年3月	195.8	107	91	377
14	メディカル一光	2011年2月	166.2	74	61	286
15	N社	2011年3月	157.3	103	76	—
16	O社	2011年5月	147.2	70	51	207
17	P社	2011年3月	130.0	62	57	211
18	Q社	2011年3月	126.5	63	48	204
19	R社	2010年9月	120.5	28	28	145
20	S社	2010年9月	98.6	53	38	203

※印の企業は推計値

※資料出所:「ドラッグマガジン(2011年7月号)」



# ■ 調剤薬局事業 同業他社比較(総売上高・経常利益)

## 【総売上高】

(億円)

No.	社名	総売上高
1	A社	1,293.8
2	B社	1,121.2
3	E社	727.8
4	D社	609.1
5	N社	570.2
6	H社	326.0
7	G社	322.9
8	I社	295.4
9	※L社	262.0
10	M社	198.7
11	メディカル一光	179.7
12	P社	133.3
13	S社	116.2

## 【経常利益額】

(億円)

No.	社名	経常利益
1	A社	82.1
2	B社	43.5
3	E社	42.1
4	I社	35.3
5	D社	28.0
6	G社	20.3
7	N社	18.9
8	S社	16.3
9	M社	11.8
10	H社	11.2
11	※L社	10.0
12	メディカル一光	9.3
13	P社	6.7

## 【経常利益率】

No.	社名	経常利益率
1	P社	14.0%
2	I社	11.9%
3	A社	6.3%
4	G社	6.3%
5	M社	5.9%
6	E社	5.8%
7	メディカル一光	5.2%
8	P社	5.0%
9	D社	4.6%
10	B社	3.9%
11	※L社	3.8%
12	H社	3.4%
13	N社	3.3%

※印の企業は推計値

※資料出所:「ドラッグマガジン(2011年7月号)」



# 調剤薬局事業

## 後発医薬品調剤体制加算対応状況

### 後発医薬品体制加算 算定店舗数

第2四半期実績	第26期	第27期	増減
加算Ⅰ	18店舗	25店舗	+7店舗
加算Ⅱ	7店舗	5店舗	△2店舗
加算Ⅲ	9店舗	15店舗	+6店舗
計	34店舗	45店舗	+9店舗

### 技術料単価比較

第2四半期実績	第26期	第27期	増減
技術料単価	2,050円	2,075円	+25円
(内 後発)	(45円)	(60円)	(+15円)

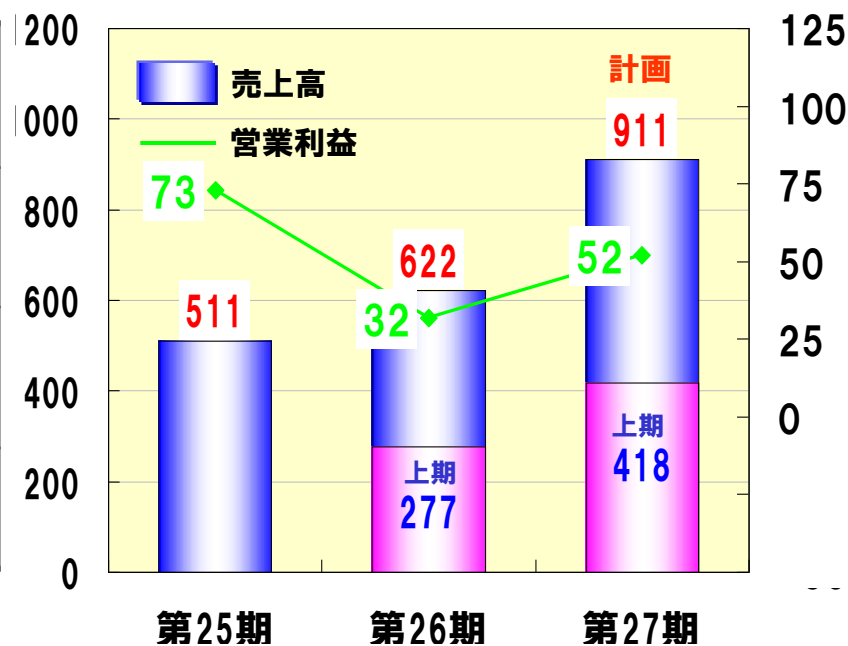
# ヘルスケア事業 業績の推移

## ■ 前期比較

(単位:百万円)

	第2四半期累計		前期比	
	前期実績	今期実績	増減額	%
売上高合計	277	418	+140	+50.8%
営業利益	24	19	△4	△17.7%

(百万円)



## ■ 業績推移

(単位:百万円)

	第25期 年間合計	第26期			第27期	
		H22.3~8	H22.9~2	年間合計	H23.3~8	年間計画
売上高合計	511	277	345	622	418	911
営業利益	73	24	8	32	19	52

# ヘルスケア事業 新規開業施設

【平成23年6月 ハーモニーハウス伊賀大山田を開設】

1. 所在地 三重県伊賀市
2. 施設種類 介護付有料老人ホーム
3. 定員 50名(全室個室)
4. 開設 平成23年6月



外観



食堂兼機能回復訓練室



中庭

# ヘルスケア事業 開業施設マップ

平成23年6月現在、三重県および島根県の計6施設が稼動



鳳凰苑(島根県)



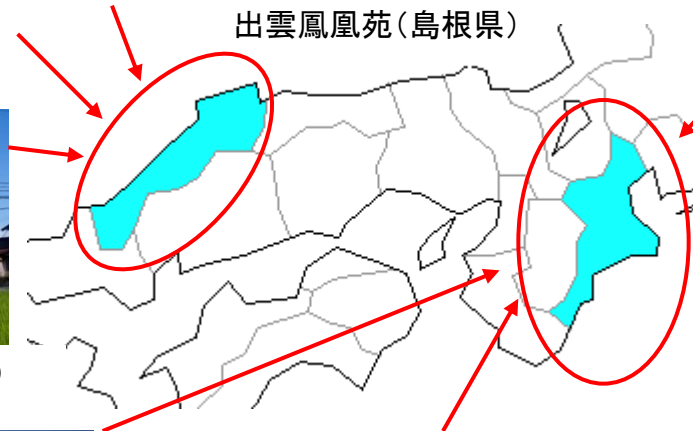
出雲鳳凰苑(島根県)



ハーモニーハウスいなべ(三重県)



ハーモニーハウス出雲(島根県)



## 計画中の施設のリスト

施設名	建設予定地
ハーモニーハウス枚方(仮称)	大阪府枚方市
ハーモニーハウス上野(仮称)	三重県伊賀市
ハーモニーハウス名張(仮称)	三重県名張市
ハーモニーハウス亀山(仮称)	三重県亀山市
ハーモニーハウス愛荘(仮称)	滋賀県愛知郡



ハーモニーハウス津(三重県)



ハーモニーハウス伊賀大山田(三重県)

# ヘルスケア事業 投資と利益計画

(百万円)

開設計画	第26期(実績)			第27期(計画)			第28期(計画)			第29期(計画)		
	売上高	経常利益	投資額	売上高	経常利益	投資額	売上高	経常利益	投資額	売上高	経常利益	投資額
既存施設	549	137		554	135		553	137		553	137	
新規施設	第26期(実績)	73	-50	707	310	54		379	87		379	87
	第27期(実績/計画)				47	-80	440	130	20		193	36
	第28期(計画)							60	-108	830	395	12
	第29期(計画)										50	-88
合計	622	87	707	911	109	440	1,122	136	830	1,570	184	800
一般管理費		74			82			95			105	
経常利益(全社)		13			28			41			79	
経常利益 ※		64			107			149			167	

当該年度の投資負担を控除した利益  
※投資額は介護施設にかかる部分のみ掲載

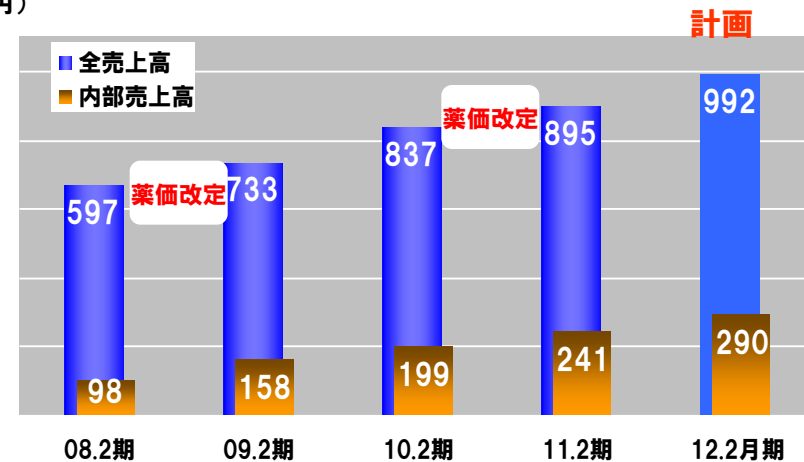
# ■ 医薬品卸事業 事業内容と内部売上高

## ■ 上期実績および通期見込

(単位:百万円)

	2012年2月期		前期比	
	上期実績	通期見込	上期	通期
売上高合計	471	992	+29	+97
医療機関売上	329	702	+1	+48
内部売上	142	290	+28	+49
営業利益	15	34	△6	△11

(百万円)



## ■ 業績推移

(単位:百万円)

	第25期		第26期	
	上期	通期	上期	通期
売上高合計	406	837	442	895
医療機関売上	314	638	328	654
内部売上	92	199	114	241
営業利益	21	44	21	45

### ☆ジェネリック医薬品の使用促進

- 2010年4月 ~後発医薬品調剤体制加算
- 2008年4月 ①医療機関~処方箋料の加算
- ②調剤薬局~調剤体制加算 4点
- ③国立病院~使用促進
- ④追補収載~5月・11月の年2回



# ■ 2012年2月期 連結業績 通期計画

- ☆ 第27期 ～経常利益ベースにて 9期連続の増収増益見込み
- ☆ 第30期に向けて ～売上高 300億円 経常利益 20億円を目指していく

(単位:百万円)

	(第25期) 10年2月期	(第26期) 11年2月期	(第27期計画) 12年2月期
売上高	17,184	17,974	19,350
営業利益	975	989	1,105
経常利益	893	931	1,040
当期純利益	457	512	625

(セグメント別計画の進捗)

(単位:百万円)

	(第25期) 10年2月期	(第26期) 11年2月期	(第27期計画) 12年2月期
【合計】	17,184	17,974	19,350
調剤薬局事業	15,969	16,626	17,661
ヘルスケア事業	837	895	992
医薬品卸事業	511	623	911
不動産事業	73	75	76
(連結消去)	△206	△245	△290

### <調剤薬局事業>

- ①9/1 クローバー 株式取得 120百万円
- ②既存店舗 設備 110百万円

### <ヘルスケア事業>

- ①介護付有料老人ホーム開設準備

### <医薬品卸事業>

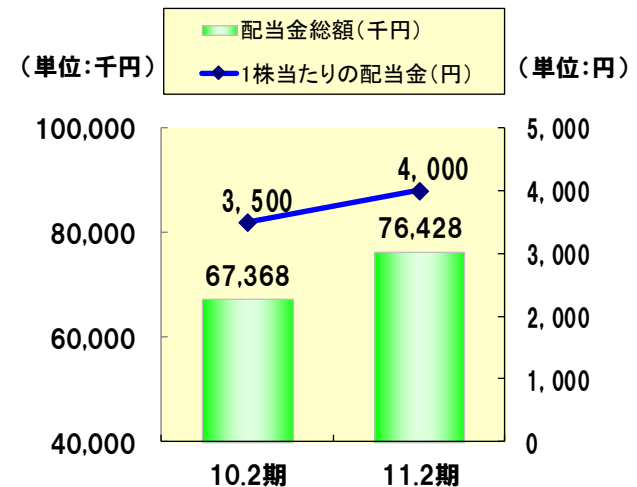
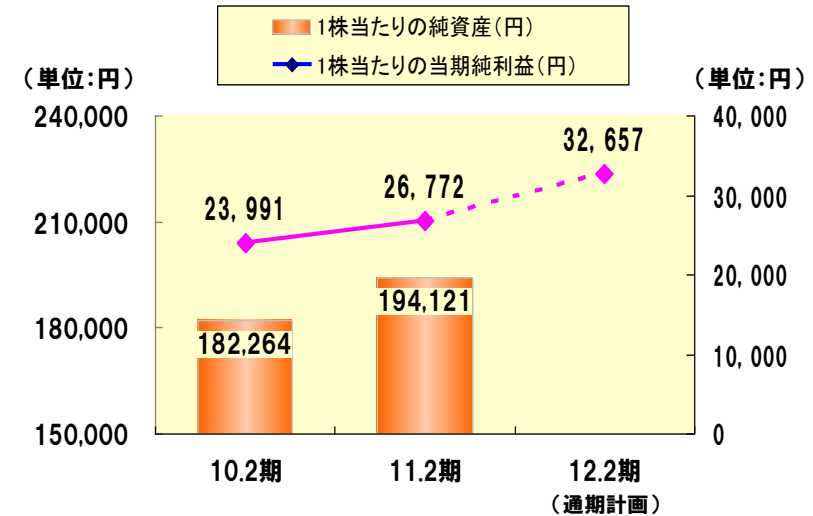
- ①岐阜支店 開設準備

# ■ 1株あたりの当期純利益・配当金

(単位:百万円)

	(25期) 10年2月期	(26期) 11年2月期	(27期計画) 12年2月期
経常利益	893	931	1,040
当期純利益	457	512	625

	(25期) 10年2月期	(26期) 11年2月期	(27期計画) 12年2月期
1株当たりの 当期純利益(円)	23,991	26,772	32,657
1株当たりの 純資産(円)	182,264	194,121	-
1株当たりの 配当金(円)	3,500	4,000	-
配当総額 (千円)	67,368	76,428	-



※10/2期の1株当たりの配当金は、記念配当500円を含む



## ■ お問い合わせ先

株式会社メディカル一光 IR担当

電話: 059-226-1193(代表)

FAX: 059-227-6107

E-mail: [ir@m-ikkou.co.jp](mailto:ir@m-ikkou.co.jp)

URL: <http://www.m-ikkou.co.jp>